

平成21年度

図書館要覧



高知県立図書館

目 次

1	沿革	1
2	施設の概要	4
3	運営の方針	5
	(1)高知県立図書館の目的と運営方針・事業方針・事業目標	5
	(2)事業目標とチャレンジプラン	7
◇	平成 21 年度の運営	12
1	組織	12
	(1)組織図及び事務分掌	12
	(2)職種別職員構成	12
	(3)高知県立図書館協議会委員名簿	13
	(4)職員名簿	13
2	平成 21 年度予算（当初）の概要	14
3	平成 21 年度の事業計画	15
4	平成 21 年度事業の概要	16
	(1)利用者サービスの充実	16
	(2)県内読書環境の整備・充実	17
	(3)県民の生活支援	19
	(4)人材の養成	19
	(5)郷土・行政資料の整備・充実	20
	(6)関係機関との連携	20
	(7)各種広報	20
◇	平成 20 年度の事業実績	21
1	図書館資料等の整備	21
	(1)蔵書冊数	21
	(2)逐次刊行物	22
	(3)マイクロフィルム	22
	(4)郷土資料の整備	22
2	利用状況	23
	(1)館内利用の状況	23
	(2)団体貸出	26
	(3)相互貸借	26
	(4)読書相談	26
	(5)資料の展示	27
	(6)読書活動等を推進するための行事	29
	(7)その他の行事等	32
	(8)各種資料・レポートの作成・提供	33
	(9)IT環境の整備	33
3	県内読書環境の整備・充実	34
	(1)移動図書館	34
	(2)「健康文庫」等の貸出事業	35
	(3)研修会	35
	(4)職員の派遣	35
	(5)障がい者サービス	37

4	関係機関との連携	38
	(1) 高知県図書館協会	38
	(2) 社団法人発明協会高知支部	38
	(3) 社団法人発明協会高知支部、四国経済産業局	39
	(4) 高知県子ども創作童話研究会	39
	(5) 高知地方気象台	39
	(6) 四国経済産業局、高知商工会議所、高知労働局、雇用・能力開発機構	39
	(7) 高知県再チャレンジ学習支援協議会、ジョブカフェこうち	39
	(8) 高知県再チャレンジ学習支援協議会	40
	(9) 香南市、山本貴金属地金株式会社、株式会社T. I. J	40
	(10) 鳥取県立図書館、津山市立図書館	40
	(11) 放送大学高知学習センター	40
	(12) 中学・高等学校・大学の教育機関	41
	(13) 土佐史談会	41
	(14) 読書推進運動協議会	41
5	県民生活支援	42
	(1) ビジネス支援事業の実施	42
	(2) 企画展示	42
6	各種広報の実施	43
	(1) ホームページ	43
	(2) 「S a r i S a r i 通信」の発行	43
	(3) 「いかる通信」の発行	43
	(4) 「図書館要覧」	43
◇	参考資料	44
	・「本館の利用状況の推移」並びに「移動図書館の貸出状況の推移」	44
	・高知県内図書館一覧表	45
	・平成20年度移動図書館市町村別利用状況	46
	・開館時間等	47

1 沿 革

1 高知書籍館時代

明治12年 8月 高知公園内懐徳館に高知書籍館を設置する。本図書館の始まりである。蔵書冊数35,186冊。

2 高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し高知図書館と改称する。

明治29年 5月 高知市丸ノ内(現教育会館)に高知図書館が新築され懐徳館から移転する。

3 高知県立図書館時代

大正 5年 3月 高知市丸ノ内6番地に高知県立図書館が落成する。

大正天皇御即位の記念事業である。

大正 6年 4月 巡回文庫を開設する。

大正 6年 5月 図書館外貸出しを開始する。

大正 6年 9月 『土佐史談』第1号を発行する。

大正15年 4月 高知県立図書館報第1号を発行する。

昭和 5年 2月 開設50周年記念式典を挙げる。

昭和 9年 2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける。

昭和13年 8月 夏季大衆講座を開設する。

昭和14年11月 国民精神総動員文庫を開設する。

昭和15年 4月 産報文庫を開設する。

昭和20年 7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開寸前の蔵書13万冊は灰燼に帰する。

昭和21年 1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける。

昭和21年 8月 海南中学校(現小津高校)で臨時開館する。

昭和23年 7月 全国初の自動車文庫を開設する。

昭和25年 6月 高知市丸ノ内3番地に新館落成、開館式を行う。

昭和26年 8月 子ども図書館学校が始まる。

昭和28年 6月 古文書研究会が始まる。

昭和28年 7月 日米センター増築開館する。

昭和30年 4月 開架式閲覧方式を始める。

昭和32年 3月 長宗我部地検帳の出版を始める。(全19冊、昭和40年3月完了)

昭和36年 4月 『土佐史談』通巻100号記念誌を刊行する。

昭和36年 4月 特許公報類分類整理事業を始める。

昭和37年 4月 維新志士百年祭を行う。

昭和37年 9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く

昭和38年 4月 「親子ひととき読書運動」を始める。

昭和38年11月 土佐史談会が高知県文化賞を受ける。

昭和40年 4月 へき地学校巡回文庫を開設する。

昭和41年 1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける。

昭和43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する。

昭和43年10月 自動車文庫20周年記念表彰式を行う。

昭和45年 3月 農業文庫を本庁(農林部)へ移管する。

昭和46年 4月 走るこども図書館(自動車文庫)を開設する。

昭和47年	4月	新館建設のため塩見文庫へ一時移転する。	
昭和47年	8月	古文書研究会400回記念事業を行う。	
昭和48年	4月	新館にそなえて、2課5係制に機構改革を行う。	
昭和48年	6月	48年度文化庁補助事業による古文書等緊急調査事業(川北文書)を実施。	
昭和48年	8月	新館落成式を挙げる。	
昭和48年	8月	図書の貸出しをブラウン方式に変更する。子ども読書センター発足する。	
昭和48年	10月	全国図書館大会を高知市で開催する。	
昭和48年	12月	『皆山集』の出版を始める。(全10巻、昭和53年3月完了)	
昭和49年	3月	高知県公立図書館長会が発足する。	
昭和49年	10月	四国地区読書普及活動研究集会を高知市で開催する。	
昭和49年	10月	49年度文化庁補助事業による古文書等緊急調査事業(川北文書)を実施。	
昭和50年	1月	四国地区児童図書館員研修会を高知市で開催する。	
昭和50年	4月	図書館法公布25周年(図書館記念日)を記念して植樹を行う。	
昭和50年	7月	昭和50年度全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。	
昭和50年	12月	身体障害者利用のための施設改造を行う。	
昭和51年	1月	県下郷土資料総合目録の出版に対して第20回高知県出版文化賞を受ける。	
昭和52年	4月	館長の下に次長制をしく。	
昭和52年	6月	高知県立図書館報(『とさみずき』)を復刊する。	
昭和53年	4月	対面朗読を開始する。	
昭和54年	1月	第10回高知県図書館大会を室戸市で開催する。	
昭和54年	2月	『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける。	
昭和54年	11月	開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する。	
昭和55年	3月	対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導道路を設置する。	
昭和56年	9月	四国ブロック図書館職員実務講習会を高知市で開催する。	
昭和56年	11月	昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する。	
昭和57年	1月	『憲章簿』の出版を始める。(全7巻、昭和61年12月完了)	
昭和59年	5月	高鴨文庫を開設する。	
昭和59年	12月	四国ブロック図書館職員研修会を高知市で開催する。	
昭和62年	12月	第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。	
昭和63年	10月	昭和63年度中国四国地区県立及び政令市立図書館長会議を高知市で開催する。	
平成	元年	10月	第20回高知県図書館大会記念講演会を高知市で開催する。
平成	2年	4月	工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する。
平成	2年	6月	『南路志』の出版を始める。(全10巻、平成9年度完了)
平成	5年	3月	高知県教育委員会が県社会教育委員会に対して、「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」諮問する。
平成	6年	3月	高知県社会教育委員会が同上の諮問に対する答申を行う。
平成	6年	11月	日曜開館を実施する。
平成	7年	3月	「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する。
平成	8年	1月	平成7年度中国・四国地区公共図書館研究協議会並びに平成7年度中国四国地区県立及び政令市立図書館長会議を高知市で開催する。
平成	8年	1月	『土佐史談』通巻200号記念誌を刊行する。
平成	8年	9月	資料の書誌情報のデータ化作業を開始する。
平成	8年	11月	第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書

平成 9年 9月	館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する。
平成10年 2月	子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする。 『南路志』全10巻の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
平成10年12月	『土佐國群書類従』の出版を始める。(全13巻、平成22年完了予定)
平成11年 1月	文部省事業による、衛星通信を利用した教育情報通信ネットワークシステムの受信設備整備。
平成11年 3月	北側玄関の自動ドア化と、車イス進入斜路拡幅の改善をする。
平成12年 1月	1階に移動式書架を設置する。 図書館情報システム導入準備等のため3月末まで長期休館する。
平成12年 4月	図書館情報システムを運用開始する。 館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する。
平成12年 7月	ホームページを開設する。
平成12年12月	1階に移動式書架を追加設置する。
平成13年 4月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する。
平成13年12月	「屋上防水等改修工事」完成する。
平成14年 2月	「照明設備改修工事第1期」完成する。
平成14年 3月	図書館情報ネットワークシステムを設置する。
平成15年 2月	「照明設備改修工事第2期」完成する。
平成15年 8月	「塩見文庫」の公開を始める。
平成15年10月	「クーリングタワー取替工事」完成する。
平成16年 2月	「照明設備改修工事第3期」完成、完了。
平成16年 2月	高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センターへ移転する。
平成17年 4月	資料課を情報資料課に名称変更する。
平成19年 4月	総務課を廃止し、4課制から3グループ制とする。(情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに変更)
平成19年 4月	IT環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブコーナーに設置する。
平成20年 1月	移動図書館バスの車体に広告主を募集開始する。
平成20年 3月	図書館情報システムを更新する。
平成20年 4月	館内組織をグループ制からチーフ制に移行する。
平成20年 4月	広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する。
平成20年 4月	宅配貸出(障がい者)サービスの利用開始する。
平成20年 7月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会より児童書39冊寄贈を受ける。
平成20年 9月	山本貴金属地金株式会社からの寄付によりプログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」を2階ジョブ・コーナー内に開設する。
平成21年 3月	国際ソロプチミストよさこい高知より児童書130冊寄贈を受ける。
平成21年 4月	坂本龍馬研究者・作家故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する。
平成21年 4月	移動図書館バス運行を委託する。

2 施設の概要

(1) 施設の概要

所在地	高知市丸ノ内1丁目1番10号
敷地面積	4,413.75㎡
建築面積	1,342㎡
延床面積	3,896.17㎡
建物	鉄筋コンクリート3階建（一部4階）、自転車置場
設備	冷暖房装置、一部完全空調、炭酸ガス消火装置、エレベーター
図書収蔵能力	設計上約30万冊
閲覧室	203席（1階 子ども室 43、2階 160）
事業費	約3億2千万円
着工	昭和47年7月
竣工	昭和48年5月

(2) 各階の配置概要

- 1 階 玄関ホール、展示コーナー、書庫、子ども読書室、同研究室、車庫、守衛室、機械電気室、トイレ、階段、エレベーター
- 2 階 書庫、貴重書庫、カウンター、郷土資料コーナー、開架資料、利用者端末コーナー、マイクロフィルム室、東閲覧室、洋書・新聞閲覧室、西閲覧室、ジョブコーナー、サーバー室、対面音訳室、トイレ、階段、エレベーター、公衆無線 LAN コーナー
- 3 階 書庫、会議室、図書出版庫、郷土資料庫、館長室、事務室、休養室、女子更衣室、トイレ、階段、エレベーター、土佐史談会事務局

※ 2・3階の書庫は吹抜け4階積層組立書架

3 運営の方針

(1) 高知県立図書館の目的と運営方針・事業方針・事業目標

1. 高知県立図書館の目的

- ① 高知県民の生活に役立ち、心をより豊かにすること
- ② 高知県内の図書館・図書室等を活性化すること

2. 高知県立図書館の顧客

- ① 高知県民
- ② 高知県内の図書館・図書館職員
- ③ 高知県庁・出先機関の県職員
- ④ 県内市町村職員
- ⑤ 高知県立図書館しか所蔵していない資料の利用を求める個人または団体

3. 運営方針

- ① 従来型の県立図書館像にとらわれず、今の高知県に必要とされるサービスを積極的に提供する
- ② 新たなサービスに対応できるよう研修体制を整える
- ③ 限られた資源で目的を達成するために、事業や収集資料などで「選択と集中」を進める
- ④ 事務の効率化を図る
- ⑤ 県民にとって図書館が身近なものになるように、効果的なPR戦略を確立して実行する

4. 事業方針

- ① 高知県の現在と将来を担う人づくり、人育てを支援する事業を行なう
- ② 県民の今の暮らしを支え、地域を活性化する事業を行なう
- ③ 高知県内の図書館・図書室等を活性化するための支援事業を行なう

5. 事業の7本柱

これまでに蓄積された資料と職員の力を最大限に活用してレファレンス業務の充実を図り、高知県立図書館の目的の実現を目指す。以下に事業の7本柱を定めて目的実現の道筋とする。

① 県内読書環境の整備

- ア. 県内図書館資料の相互貸借を活発化させるため物流体制の整備に努める
- イ. 市町村立図書館への支援を見直し、より効率的で効果的な支援体制の整備に努める
- ウ. 県内の図書館員を支援し、情報交換を活発化する
- エ. 子どもの読書活動推進にかかわる人材育成を推進する
- オ. 学校図書館を支援する

② 地域活性化支援

- ア. 地場産業や商工業・観光業を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. ボランティア団体やNPO活動を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 地域活性化に取り組む人材を育成するための資料・情報を提供する
- エ. 事業所経営者や従業員の仕事上の問題解決を支援できるような資料・情報を提供する

- オ. 事業所経営のヒントになるような資料・情報を提供する
- カ. 地域活性化に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- キ. 関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

③ 政策立案支援

- ア. 政策立案を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. 効果的な資料・情報提供ができるよう県政情報室や議会図書室と密接に連携する
- ウ. 県庁職員の仕事上の問題解決を支援できるような資料・情報を提供する
- エ. 市町村立図書館を通じて市町村職員の政策立案も支援する
- オ. 職員能力研修センターなど関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

④ 起業・創業支援

- ア. 起業・創業を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. 新産業創出を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 知的財産の創出・保護を支援できるような資料・情報を提供する
- エ. 起業・創業促進に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- オ. 関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

⑤ 若者就業支援

- ア. 小中高校生、大学生に就業・職業に関する資料・情報を提供する
- イ. 高等学校の就職担当の教職員、大学就職部を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 学校・大学が実施する職業体験事業を支援できる資料・情報を提供する
- エ. ハローワークなど関係諸機関と密接に連携して事業を展開する
- オ. 若者就業促進に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- カ. 他の生涯学習施設とも密接に連携して事業を展開する

⑥ 健康生活支援

- ア. 予防医学や健康維持に関する資料・情報を提供する
- イ. 闘病している患者やその家族を支援できる資料・情報を提供する
- ウ. 公立図書館による効果的な健康・医療情報提供の方法を研究する
- エ. 本事業に係るボランティアなどの人材育成を支援する
- オ. 病院・福祉施設などの関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

⑦ 郷土・行政資料の整備・充実と利用促進

- ア. 貸出可能な郷土・行政資料を増やす
- イ. 所蔵している郷土・行政資料のデータを整備して利用の促進を図る
- ウ. 郷土・行政資料を活用した展示等を実施して利用の促進を図る
- エ. 郷土・行政資料収集のために県庁や県内市町村からの寄贈ルートを確立する
- オ. 関連諸機関や団体と連携して事業を展開する

6. 事業目標 次頁のとおり

(2) 事業目標とチャレンジプラン

① 県内読書環境の整備

事業目標		年次・年度						備考		
		0年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次			
a. 当事業に係る基盤（インフラ）整備・環境醸成		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度			
1	物流システムを整備する	実施	実施	→	効果検証			県内市町村立図書館向けは完備と云っていい状態になっている。20年9月から四国の他3県立図書館との定期便を開設したので、その安定運用を図りたい。		
2	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		メルマガの発行とMLの開設		→	効果検証		20年度は市町村立図書館に対する情報提供のためのメルマガ発行には至らなかったが、21年度は、市町村の図書館や教育委員会に役立つ情報をメルマガとして配信していく予定である。		
3	県内図書館職員の研修を進める	実施			→	効果検証		昨年度末、高知県図書館協会と連携して「県外図書館研修派遣事業」を実施し、室戸市立市民図書館の職員を神奈川県立図書館、新宿区立角筈図書館、国際子ども図書館、東京こども図書館などに派遣し、研修してもらった。今年度、市町村祖所感職員等研修会などで、その研修成果の共有を図っていく予定である。		
4	事業の目的達成に必要な啓発活動を実施する	実施			→	効果検証		今年度、マスコミを活用したリクエスト制度のPRに再チャレンジしたい。		
5	県内図書館への協力レファレンス体制を整備する	対応			→	効果検証		体制整備には着手できなかったが、20年度は51件対応した。		
6	県内図書館利用者のリクエストとそれに伴う相互貸借を活発化させる	実施	実施		→	効果検証		今年度、マスコミを活用したリクエスト制度のPRに再チャレンジしたい。		
b. 当事業の目的達成する方法		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度			
1	移動図書館を巡回させる	実施	実施	実施				→	運転手が昨年度末で定年退職したがアウトソーシングして巡回を継続している。	
2	県内図書館に対し、物流システムを活用して読書環境整備に係る事業を実施する	実施	実施	→	効果検証				21年度も、県立図書館館内で実施している企画展示の中から、市町村立図書館で巡回展示するのに適したものを選んでパッケージ化し、希望する図書館に本ごと貸し出して市町村立図書館の利用向上に貢献し、支援していく。	
3	「対面音訳」とともにその他の障がい者サービスにも取り組む		実施					→	効果検証	移動図書館バスの広告料収入を経費に充当して実施している「宅配貸出サービス」の登録者数、貸回数等を20年度よりも伸ばしていきたい。
4	重点的に支援する市町村を設定し、物的・人的支援を傾斜配分する	実施	いの・安芸中間評価		室戸中間評価					20年度、安芸市、いの町の間中間評価はできなかった。21年度のなるべく早い時期に行いたい。
5	学校図書館（室）を支援する	調査研究	実施		→	効果検証				「学校における集団読書等のための図書貸出事業」において、児童・生徒の読書活動推進の一環として学校図書館の蔵書の充実、「朝の読書」や学級文庫の充実、読書会活動のための長期の貸出をおこなった。 利用校数：4校、貸出冊数515冊
c. 当事業遂行のための環境醸成		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度			
1	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施			→	効果検証				21年度も、県立図書館館内で実施している企画展示の中から、市町村立図書館で巡回展示するのに適したものを選んでパッケージ化し、希望する図書館に本ごと貸し出して市町村立図書館の利用向上に貢献し、支援していく。
2	事業の遂行に必要な図書館職員の研修を進める		実施		→	効果検証				21年度も、県外の先進図書館などに職員を派遣し実地研修させる予定である。
3	関連機関との連携	実施			→	効果検証				21年度も高知県図書館協会と連携し「県外図書館研修派遣事業」など、県内図書館職員の資質向上を目的とした事業を実施していく。
総評	20年度、県内市町村立図書館との資料物流システムはほぼ完備され順調に運用されている。それだけでなく、県立図書館職員を県内各地に派遣し、専門知識やサービス実践の蓄積を活用した「人的支援」も実施している。移動図書館の巡回がアウトソーシングされ県立図書館職員の同乗業務がなくなったので、21年度はその分を「人的支援」に振り向け、さらに充実させる。また、「人的支援」を県民の皆様にご覧いただくために、PRの仕方を工夫していきたい。									

② 地域活性化支援

事業目標		年次・年度						備考
		0年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	
a - 1. 当事業の目的を達成する方法 (商工・観光業・地場産業支援)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の資料・情報ニーズを調査する		取り組み開始					
2	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の必要とする資料・情報を収集し提供する	未実施	弱い面を強化	▶	効果検証			特に、まちづくりとグリーンツーリズム等地域特性に応じたものに目を配る。
3	上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう	実施		▶	効果検証			特に、まちづくりとグリーンツーリズム等地域特性に応じたものに目を配る。
4	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の仕事を参考になるセミナー・講演会を開催する	実施		▶	効果検証			特に、まちづくりとグリーンツーリズム等地域特性に応じたものに目を配る。
a - 2. 当事業の目的を達成する方法 (人づくり)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	人づくりに関する事業を企画・立案し、実施する	未実施	企画立案・実施					
2	人づくりに必要な資料・情報・その提供方法を検討し、実施する	未実施	企画立案・実施					
a - 3. 当事業の目的を達成する方法 (当事業に関連するPR)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	県内の商業施設や観光スポットを紹介したパンフレットを収集し館内で配布する	実施	実施	効果検証				
2	地場産品のPRパンフレットを収集し館内で配布する	実施	実施	効果検証				
b. 当事業遂行のための環境醸成		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	実施				▶	効果検証	
2	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施	実施	▶	効果検証			高知県や龍馬・弥太郎と関係のあるところの図書館と「相互交換観光展示」を実施していく。
3	関連機関の支援	実施	実施	▶	効果検証			引き続き(財)高知県観光コンベンション協会を応援していく
4	事業の遂行に必要な図書館職員の研修を進める	実施		実施				19年度「ビジネスライブラリアン講習会」に職員を派遣し学ばせた。残念ながら今年度は予算の都合で派遣できないが、来年度は再び派遣したい。
5	関連機関との連携	実施			▶	効果検証		21年4月から展示の広場を活用してNHK大河ドラマ「龍馬伝」関連の企画展示等を展開する。県内各地の関連文化施設と連携協力していくとともに、地の利を生かして県外の観光客に対してそれらの施設の魅力をPRする。小展示室は、龍馬・弥太郎ゆかりの地の図書館(県外)と相互交換観光展示を行なうスペースとして活用する。
総評	県立図書館のマンパワーに限られている中では商工・観光業・地場産業の中で優先順位をつけて取り組む必要が出てきているが、21・22年度は来年1月のNHK大河ドラマ「龍馬伝」放送開始をにらみ、観光振興のための取り組みを積極的に展開していく。							

③ 政策立案支援

事業目標	年次・年度							備考
	0年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次		
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		
a. 当事業の目的を達成する方法								
1 世の中の動きを常にウオッチしておく	実施							20年度は、リーマン破綻に端を発した世界的な金融危機、経済危機について刻々と変化する状況を伝える新聞記事を貼り出したり関連図書・雑誌のバックナンバーの展示を行った。21年度にはいり、新型インフルエンザの動向を追う企画展示を実施している。これからも、世界・日本・高知の出来事をウオッチしつつ的確にフォローし、随時、企画展示などで県民の皆様へ情報提供していく。
2 半歩先を読んだ資料収集を心がける		実施					効果検証	
3 半歩先読みのブックリスト作成で役立つ資料を提供していく		実施					効果検証	
b. 当事業遂行のための環境醸成	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		備考
1 事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施						日経テレコン・法情報総合データベース・官報情報検索サービスが整備された。利用促進のためのPRを、館内の掲示やHPなどで実施していきたい。
2 資料展示、その他の関連事業を実施する		実施						今年度はまさに「裁判員制度導入開始」の年でもあり、「新型インフルエンザ」という緊急事態も発生した。また、9月にはリーマン破綻から1年を迎えるので、その後の情勢についてフォローするような企画展示を行いたい。また、その他のテーマについては、世の中の状況を見て随時、臨機応変に対応したい。
3 事業の遂行に必要な図書館職員の研修を進める		随時実施						予算措置がなくても可能なものは随時始める。
総評	今年度は当初から「新型インフルエンザ」などの緊急事態が発生した。県庁や市町村役場の職員に県立図書館を積極的に使ってもらい、正確な知識・情報を入手してもらえるよう心がけたい。							

④ 起業・創業支援

事業目標	年次・年度							備考
	0年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次		
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		
a. 1. 当事業の目的を達成する方法(起業・創業支援)								
1 県内の起業・創業の動向を調査する		調査研究						20年度に実施した「創業支援セミナー」で受講者にアンケート調査を行った結果、「広告」「宣伝」に関する資料・情報ニーズが高いことがわかったので、これからの資料収集や、資料・情報提供など図書館サービスに役立てていきたい。
2 県内で起業・創業を考えている人の資料・情報ニーズを調査する		実施						
3 県内で起業・創業を考えている人の必要とする資料・情報を収集し提供する		実施						
4 上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう		調査研究						
5 県内で起業・創業を考えている人の参考となるセミナー・講演会を開催する	実施						効果検証	
a. 2. 当事業の目的を達成する方法(経済・起業教育)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		備考
1 小中高校生を対象として経済教育等の講座を開催する	実施	実施予定						受講生による図書館資料の利用につながって相乗効果を生み、社会教育施設としての設置目的を果たすこととなるようなセミナー・講演会のあり方も研究していきたい。
2 県内大学生を対象とした講座を企画する		調査研究	実施					効果検証
b. 当事業遂行のための環境醸成	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		備考
1 事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施						日経テレコン・法情報総合データベース・官報情報検索サービスが整備された。利用促進のためのPRを、館内の掲示やHPなどで実施していきたい。
2 資料展示、その他の関連事業を実施する		実施						セミナー・講演会の会場に関係図書などを展示するとともに職員が内容紹介をする。
3 事業の遂行に必要な図書館職員の研修を進める	実施		実施					効果検証
4 関連機関との連携		実施予定	実施					20年度は、先進図書館の事例研究のため鳥取県立図書館に職員を派遣し学ばせた。
総評	「創業支援セミナー」において県立図書館に対する資料・情報ニーズを調査し、結果「広告」や「宣伝」の資料のニーズが高いことが、わかったので、収集に反映していく。また、蔵書の活発な利用が社会教育施設としての設置目的の達成につながっていくという図書館の特質を生かしたセミナー・講座のあり方を考えて実施していきたい。							

⑤ 若者就業支援

事業目標	年次・年度						備考
	0年次 19年度	1年次 20年度	2年次 21年度	3年次 22年度	4年次 23年度	5年次 24年度	
a. 当事業の目的を達成する方法							
1 県内の若者就業の実態を調査する	調査研究	実施			効果検証		マスコミ報道等を参考にしている
2 支援対象者の資料・情報ニーズを調査する	調査研究	ジョブコーナー 充実			効果検証		「ジョブカフェこうち」と協働して、アンケート用紙を置かせてもらうなどして県立図書館への資料・情報ニーズを調査できないか検討する。
3 支援対象者の必要とする資料・情報を提供する	一部実施	実施			効果検証		「ジョブカフェこうち」発行の無料就職情報誌『明日』製作のためのアイデアを出して連携・応援した。県立図書館でも配布した。
4 上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを提供する		調査研究					1月に開催した「就活支援セミナー」でのアンケート調査の結果を活かしたい。
5 支援対象者の参考となるセミナー・講演会を開催する	調査研究	未実施			効果検証		就職状況がさらに厳しくなっているため、21年度も「就活支援セミナー」を開催したい。関連して企画展示「広がる未来への雇用不安 自己研鑽で働く場の確保を！」を5月から実施している。
b. 当事業遂行のための環境醸成	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1 事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	実施				効果検証		日経テレコン・法情報総合データベース・官報情報検索サービスが整備された。利用促進のためのPRを、館内の掲示やHPなどで実施していきたい。
2 資料展示、その他の関連事業を実施する	実施	実施			効果検証		企画展示「広がる未来への雇用不安 自己研鑽で働く場の確保を！」を5月から実施している。雇用情勢や就職環境の推移などをウォッチしつつ、関係機関とも連携しながら、随時、追加の展示を実施していきたい。
3 関連機関の支援、関連機関との連携		実施			効果検証		雇用労働政策課や「ジョブカフェこうち」と連携・協力して、県民の皆様に的確な資料・情報提供を行ってきたい。また、スキルアップや就職に有利な資格取得に役立つ図書も積極的に提供していきたい。
4 事業の遂行に必要な図書館職員研修を進める	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究		予算措置がなくても可能なものは随時始める
総評	パンフレット・無料の就職情報誌は、よく利用された。引き続き、貴重な情報源として提供していきたい。「ジョブカフェこうち」などと連携した県立図書館への資料・情報ニーズのアンケート調査は実施できなかったが、「就活セミナー」で実施したアンケート調査結果を生かして、的確な資料・情報提供を行ってきたい。21年度は、就職・資格取得、スキルアップに役立つ情報提供だけでなく、大人になって働くことと学校での「学び」の接点を模索し、児童・生徒に将来自分が何になりたいか、何をしたいかという目標さがしに役立つような取り組みを考えて、行っていきたい。						

⑥ 健康生活支援

事業目標	年次・年度						備考
	0年次 19年度	1年次 20年度	2年次 21年度	3年次 22年度	4年次 23年度	5年次 24年度	
a. 当事業の目的を達成する方法							
1 図書館による健康情報提供を目指す専門団体から情報収集しサービス内容を検討する	実施			効果検証			21年度、初めて健康情報サービス担当職員を配置した。これから、必要な資料の収集やパスファインダーの作成をはじめ、担当者の資質向上のための県外研修会受講など当該職員が立案した計画に沿って着実に実施して、健康情報サービスに係る資料・情報提供力を増強していきたい。
2 上記検討により支援対象と範囲を確定し情報ニーズを調査する	実施			効果検証			
3 支援対象者の必要とする資料・情報を提供する	実施			効果検証			
4 上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう	実施			効果検証			
5 支援対象者の参考となるセミナー・講演会を開催する	調査研究	実施		効果検証			
b. 当事業遂行のための環境醸成	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1 事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	リンク集 作成済		効果検証				最新情報を入手できるWebデータベースは導入できなかったが、図書館HPのリンク集作成である程度は対応している。どのくらい使われているか、効果検証が課題である。
2 資料展示、その他の関連事業を実施する	実施			効果検証			引き続き実施。4月下旬、報道開始とともに企画展示「世界に広がる新型コロナウイルス」を実施、
3 関連機関の支援	実施			効果検証			
4 事業の遂行に必要な図書館職員研修を進める	実施			効果検証			
5 関連機関との連携	実施			効果検証			医療センター「なるほどライブラリー」と引き続き連携していく。
総評	2階開架の医学・薬学関係図書の点検と更新が課題である。新型インフルエンザ関連の図書を複本購入して市町村支援に活用することも考慮する。						

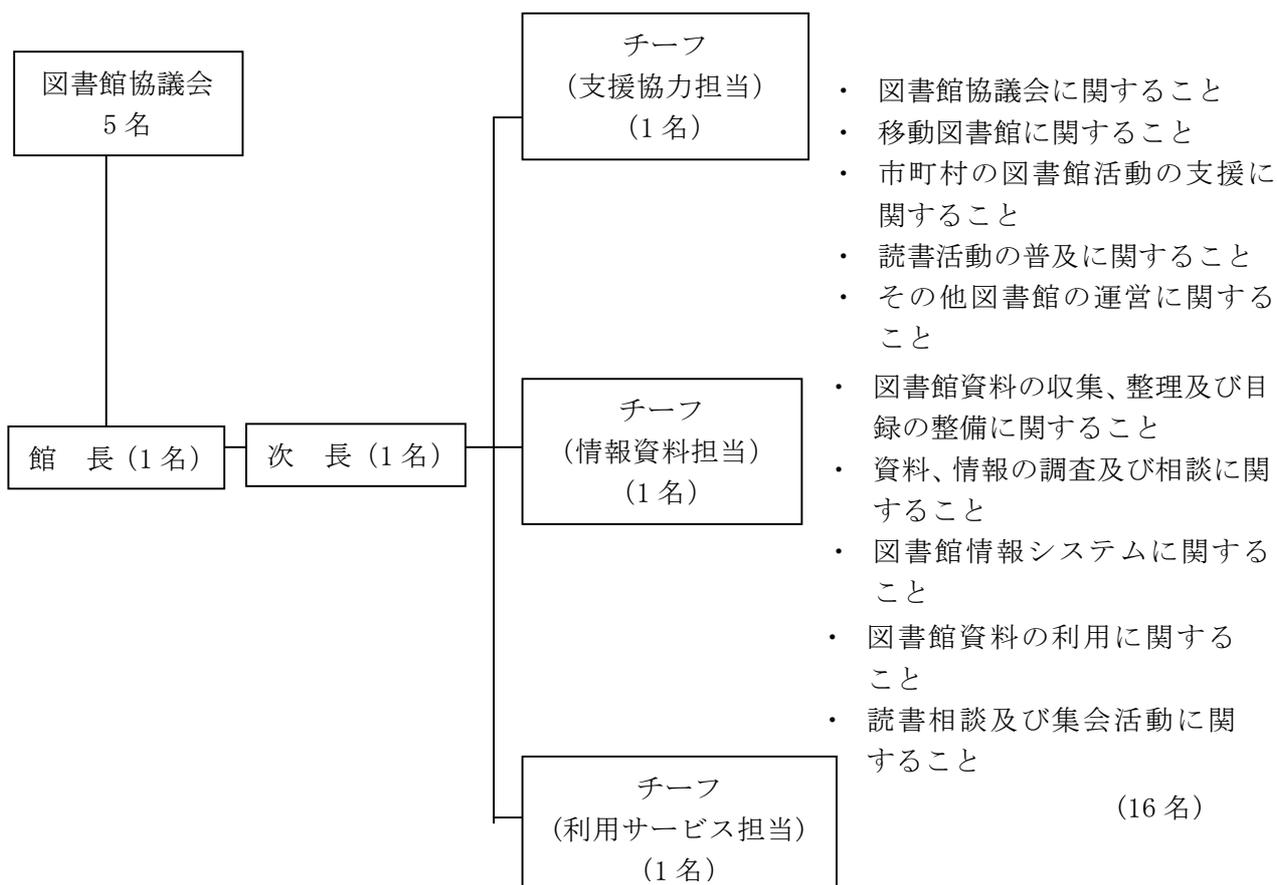
⑦ 郷土・行政資料の整備・充実と利用促進

事業目標		年次・年度						備考
		0年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	
a. 当事業の目的を達成する方法		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	郷土・行政資料の収集ルートの確立とそれに即した収集を実施する	調査研究	実施			効果検証		
2	収集した郷土・行政資料の保存・提供方法を確立する	調査研究	実施			効果検証		郷土の作家の小説などは郷土資料コーナーから一般開架に移動させた。
3	上記に即したデータ整備方法を確立する	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究		
4	他事業との関連付けによる郷土・行政資料のPRと利用促進のための事業を実施する		実施		効果検証			『土佐國群書類従』販売促進のために当館職員が来年度4月に講演会を実施する予定である。また、平成22年放送開始のNHK大河ドラマ「龍馬伝」に関連した観光振興に貢献できるような取り組みを検討したい。
b. 当事業遂行のための環境醸成		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	対応						
2	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施			効果検証			NHK大河ドラマ「龍馬伝」関連の企画展示を「展示の広場」で実施している。
3	関連機関との連携事業の実施	実施			効果検証			今年度も引き続き「高知城友の会」やミュージアムネットワーク参加館と連携事業を実施している。来年度「龍馬伝」関連事業でミュージアムネットワークと連携を強化していく。
4	関連機関の支援	実施			効果検証			ミュージアムネットワーク参加館の支援。
5	事業の遂行に必要な図書館職員の研修を進める	実施			効果検証			
6	関連機関との連携	実施			効果検証			ミュージアムネットワーク参加館との連携を継続する。
総評	郷土資料の利用を活発にするために、郷土の作家が書いた小説などは一般開架に配架することにした。今年に入り、NHK大河ドラマ「龍馬伝」の放送開始に向け、龍馬や弥太郎、その他の幕末の志士に関係する文化施設と連携して高知県の魅力をアピールするため、県立図書館の郷土資料を生かした取り組みを4月から開始している。また、県外の図書館と相互交換観光展示を行って県外の人たちに直接アピールするために、連携先と打ち合わせを進めている。							

◇平成 21 年度の運営

1 組織 (平成 21 年 4 月 1 日)

(1) 組織図及び事務分掌 (()内は正規職員の人員)



(2) 職種別職員構成

職 種	正 規 職 員	非 常 勤 職 員	臨 時 職 員	計
事 務	10		1	11
司 書	8	6		14
指 導 主 事	3			3
計	21	6	1	28

(3) 高知県立図書館協議会委員名簿（任期：平成20年5月1日～平成22年4月30日）

氏名	所属・職名	区分
岡 敦子	高知市立旭東小学教頭（高知県学校図書館協議会会長）	学校教育関係者
吉本 寛子	土佐市立市民図書館館長	社会教育関係者
古川 佳代子	NPO 法人高知こどもの図書館理事	〃
森本 智香	地域教育コーディネーター	〃
加藤 勉	高知大学人文学部教授	学識経験者

(4) 職員名簿（平成21年4月1日現在）

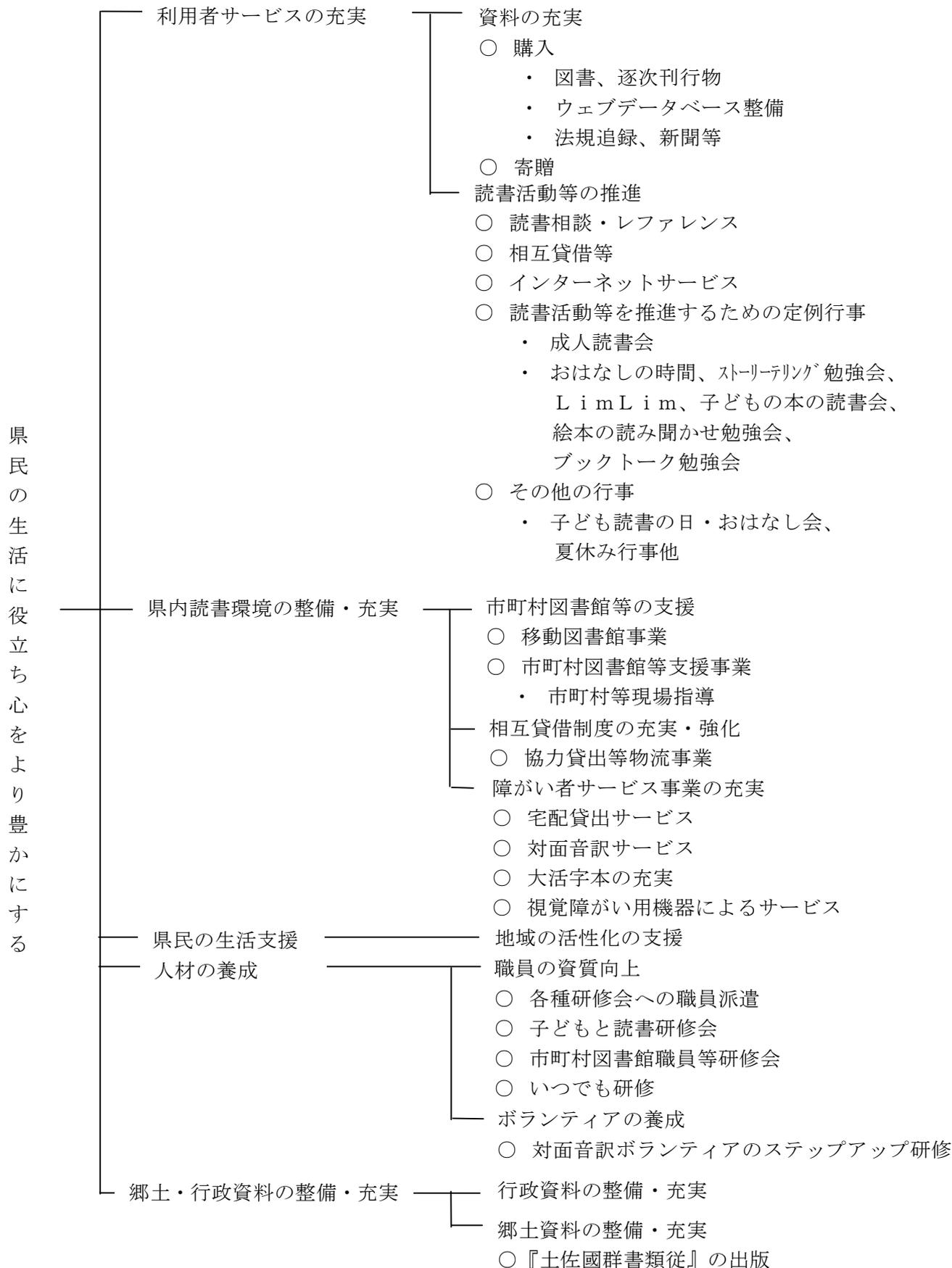
職名（職種）	氏名
館長（事務）	丸地 真人
次長（事務）	吉成 克仁
支援協力担当 チーフ（事務）	松本 由起
情報資料担当 チーフ（司書）	谷岡 祥子
利用サービス担当 チーフ（司書）	山重 壮一
主任（司書）	谷 弥生
〃（事務）	北川 かおり
〃（〃）	野村 正雄
〃（司書）	竹田 尚美
〃（事務）	森安 美和
司書（司書）	和田 幸
〃（〃）	尾形 千晶
主幹（事務）	佐竹 一浩
〃（〃）	柴田 裕美
〃（〃）	南 太郎
主査（〃）	山下 幸子
司書（司書）	山本 那美
〃（〃）	上岡 真土
主任指導主事（教員）	佐竹 洋子
〃（〃）	坂本 靖
〃（〃）	渡邊 哲哉
非常勤職員（司書）	楠瀬 恭子
〃（〃）	坂本 貴子
〃（〃）	森田 宰子
〃（〃）	吉田 亜由美
〃（〃）	松本 有加
〃（〃）	竹崎 和美
臨時的任用職員（事務）	渡辺 佐枝子

2 平成21年度予算（当初）の概要

項目事業名	平成21年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	対前年度 予算増減額	内容説明
図書館 管理運営費	187,724	209,011	△21,287	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般職員給与（21人） 149,827 ・ 光熱水費 8,419 ・ 清掃等委託料 11,912 ・ その他の運営費 17,566
出版事業費	1,736	1,847	△111	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷製本費 1,114 ・ その他出版に要する経費 622
図書館活動費	51,035	42,154	8,881	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館活動費 38,255 ・ 市町村支援事業費 10,778 ・ 図書館障がい者サービス事業費 2,002
合 計	240,495	253,012	△12,517	

3 平成21年度の事業計画

事業体系



4 平成21年度事業の概要

(1) 利用者サービスの充実

① 資料の充実

日常生活や仕事に役立つ図書、特にビジネス・産業・就職、また、健康に関する図書の充実と蔵書構成の適正化を図る。

② 読書活動等の推進

読書や調査・研究など利用者ニーズを満たすため、司書の専門知識を生かした読書相談・レファレンス及び資料の相互貸借などにより、適切な資料・情報の提供を行う。

併せて、子どもから大人まで、本との良い出会いができるよう各年齢層に応じた各種行事を開催する。

ア. 読書相談・レファレンス

利用者の調査・研究などを手助けするため、読書相談・レファレンスを積極的に実施する。

イ. 相互貸借等

県民の読書・資料ニーズに応えるため、他の図書館や公民館図書室等と、図書等を相互に貸し借りする。

また、学校等の調べ学習・総合的な学習に対して団体貸出しなどの協力事業を行う。

ウ. インターネットサービス

利用者の利便性を向上するため、自宅のパソコンや携帯電話から利用状況の確認や貸出期間の延長、貸出中の本の予約などができるようにしている。

エ. 資料の展示

県民に最新の情報を提供するため、仕事に役立つ本（就職・資格取得・産業・商品開発・起業など）を一元化した「ジョブコーナー」で情報提供を行うとともに、時宜を得たテーマで資料の企画展示を行う。

オ. 読書活動等を推進するための行事

行事名	開催日時	内容
成人読書会	毎月第1木曜日 10:00～12:00	一般対象。県内の読書団体に貸与する本の読書を通して、感想を語り合う。
おはなしの時間	毎週土曜日 11:00～11:30	小学生・幼児を対象。ストーリーテリングや絵本の読み聞かせ、手遊びなどを通して、本の世界を楽しむ。
ストーリーテリング勉強会	毎月第2水曜日 9:30～12:00	保育士・図書館職員・ボランティアを対象。実際に活用できるストーリーテリングの技術を、実技を通して学習する。

行事名	開催日時	内容
LimLim～赤ちゃんのためのおはなし会～	毎月第3水曜日 10:30～11:00	乳幼児と保護者を対象。一緒になって絵本の読み聞かせや、わらべうた・手遊び・パネルシアターなどを楽しむ。
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～12:00	子どもの本に関心のある方や図書館職員等を対象。参加者が課題（児童図書）の感想を互いに語り合い、子どもの本の研究を行う。
絵本の読み聞かせ勉強会	奇数月第3金曜日 10:00～12:00	一般対象。子どもたちに読み聞かせをする際の、絵本の選び方や与え方について学習する。
ブックトーク勉強会	偶数月第3金曜日 10:30～12:00	図書館職員、ボランティアなどを対象。子どもたちの図書の利用を促進するための手法ブックトークについて学習する。
対面音訳	対象者とボランティアの合意した日時	視覚障害者を対象。ボランティアの協力を得て、マンツーマンでの資料の音訳を行う。
子ども読書の日・おはなし会	平成21年4月26日（日）13:00～14:30	幼児・小学生を対象。ストーリーテリングや絵本の読み聞かせ・折り紙などを楽しむ。
夏休み図書館アドベンチャー	平成21年8月4日（火）、5日（水）	小学生を対象。楽しいゲームを通して本の検索方法などを学び、図書館に親しんでもらう。

③ IT環境の整備

図書・雑誌等のアナログ情報との併用で情報入手の相乗効果をあげるため、インターネット、データベース、CD-ROMが使用できるパソコンを計5台設置し、公衆無線LANが使用できる環境を整備している。

(2) 県内読書環境の整備・充実

市町村図書館や学校図書館、公民館図書室が活性化し、十分な連携を行えるよう資料の相互貸借制度を充実・強化するとともに、移動図書館や職員派遣を通じて県内図書館等を支援していく。

① 市町村支援の充実

県内の読書環境を整備・充実するため、市町村図書館や学校図書館等に対して物的及び人的な支援を行う。

事業名		内容
物的支援	移動図書館	県民が自分の目で見て本を選ぶ機会を提供し、市町村図書館・公民館図書室の活性化を促すため、33コースを年間5回の巡回で、図書の配本・交換・リクエストのサービスを実施する。
	目的別図書の一括貸出	最新の医療や健康に関する情報を提供する「健康文庫」、子育て世代の負担を軽減すべく生活全般の情報を提供する「家庭文庫」、絵本を通して親子のふれあいを深めていくための「読み聞かせ文庫」の3文庫を市町村図書館等の需要に応じて一括貸出を行う。
	巡回展示貸出	市町村図書館や市町村の教育委員会及び読書施設等を県民が活発に利用できるようにするため、当館で企画展示した図書をテーマごと一括して市町村等に貸出すサービスを実施する。
	団体貸出	学校等の要望に応じて、調べ学習やテーマ別図書等の一括貸出を実施する。
	相互貸借（協力貸出含む）	県民の読書要求に応えるため、県内図書館等との物流体制を整備拡大し、図書等資料の相互貸借をさらに活発にしていく。
人的支援	市町村支援事業	住民満足度を高めるため、図書館業務に関する専門的なアドバイスを求める市町村図書館等に対し、その需要に応じた職員を適宜に派遣する。 更に、全国と比較し、普及率が低い市町村図書館の電算化を支援し、図書館ネットワークをより効果の高いものにしていく。

② 相互貸借制度の充実・強化

県内の市町村図書館(24施設)・公民館図書室等(25施設)・大学図書館(3施設)を週1回の宅配便によるネットワークで結び、県内各地域の住民が有する多様な図書需要に対して的確かつ迅速に対応する。

③ 障がい者サービス事業の充実

「読書権」を尊重し、障害のある方でもいつでも図書館が利用できるよう、無料で貸出資料を送付する宅配貸出サービス、視覚障害により読書が困難な方々に図書等を読み上げる対面音訳サービスを行う。

高齢者や弱視の方等、細かい文字が見えにくい方には大活字本を増やし、使いやすいコーナーを整備する。

また、拡大読書器、音声パソコン、点字プリンタ、音声読み上げ機等の障がい者サービス用機器においては、点字による使用マニュアル等を作成し、視覚障害をもたれている方や、ボランティアなどの利用促進を図る。

併せて、これらのサービスを県内のどこにいても利用ができるよう、県内図書館を支援し普及に努める。

また、障がい者サービスの充実のために、移動図書館バスの車体に広告を掲載しその収入を財源に充てる。

(3) 県民の生活支援

「県民の生活に役立つ」という観点から、県庁他部署や他機関とも連携しつつ、資料の蓄積や専門職員の配置を基盤とした図書館の資料・情報提供機能を最大限に生かして、県民生活を支援していく。

① 健康生活の支援

県民の健康生活を支援するため、一般の人が理解しやすく書かれた最新の医療や健康に関する図書で構成した「健康文庫」や、各闘病記を集めたコーナー等を設置し、最新の医療・健康情報を提供する。

② 地域活性化の支援

地域を活性化する一助となるよう、仕事に役立つ本（就職・資格取得・商品開発・起業など）を一元化した「ジョブコーナー」を設置し、商店街やコミュニティビジネスに取り組んでいる団体等に対して図書館の資料・情報提供機能を生かした支援を行う。

③ 企画展示

貸出し等の利用促進を図るとともに、図書館の情報提供機能を生かして、1階の展示の広場及び小展示室、2階の閲覧室で、県内の各機関や団体と連携した企画展示を実施し、各機関等の活動やそれと関連のある館内資料の紹介を行う。

本県の観光振興のため、他県の図書館との相互観光PRに努めていく。

(4) 人材の養成

県内図書館の更なるサービス向上のために、図書館関係者等を対象とした研修を実施し、資質向上を図る。

事業名	内容
子どもと読書研修会	県内の公共図書館や公民館図書室などで子どもの読書に携わる職員及びボランティア、学校図書館関係者の資質向上のための初心者向けの出前研修会を行う。
市町村図書館職員等研修会	市町村図書館や公民館図書室などの職員等の資質向上のための出前研修会を行う。
いつでも研修	市町村図書館や公民館図書室などの職員の資質向上のために、希望する研修メニュー・日程に合わせて随時、県立図書館内で実施する。
対面音訳ボランティアステップアップ研修	対面音訳を行うボランティアの方の技術や能力の向上のためのステップアップ研修を行う。

(5) 郷土・行政資料の整備・充実

① 郷土資料の整備・充実

県民の利用促進を図るため、郷土資料の収集及び整理を行う。

また、資料として保存するとともに、郷土史研究を振興するため、土佐の中世末から明治初年までの資料等をまとめた「土佐國群書類従」（原本は空襲により焼失）を復刻刊行する。21年度は、全13巻のうち第12巻（雑部を収録）を刊行し、『土佐國群書類従』の内容を中心に土佐の歴史についての講演会を開催する。

② 行政資料の整備・充実

県民の利用促進を図るとともに、議会・行政関係者の政策立案にも役立つようにするため、行政資料を網羅的かつ効率的に収集し、県民が活用できるよう整理する。

(6) 関係機関との連携

① 高知県図書館協会

第37回高知県図書館大会や市町村図書館職員等研修会を共催する。

② 中学・高等学校・大学の教育機関

県内中学・高等学校の生徒の企業体験研修や大学生のインターンシップの受入りに協力する。

③ 土佐史談会

同会主催の郷土史講座や史跡めぐり・郷土歴史散歩などの各種行事に協力する。

④ 読書推進運動協議会

第63回読書週間のPRのため、県内の図書館や関係団体に機関紙及びポスターを配布する。

(7) 各種広報

① ホームページ

県民に最新の情報を提供するため、ホームページの内容をタイムリーに随時更新する。

② 『SariSari 通信』の発行（月1回発行、A4判、2ページ、単色刷、160部）

県内の子どもに関する催し物や子どもの新刊図書などの情報を利用者や県内の公立図書館及び公民館図書室へ提供するために発行する。

③ 『いかる通信』の発行（月1回発行、A4判、2ページ、単色刷、90部）

県立図書館の行事案内や県内の公立図書館等にお知らせしたい情報などを利用者や関係機関へ提供するために発行する。

◇ 平成20年度の事業実績

1 図書館資料等の整備

概況

県立図書館の運営方針に基づき、県民の多様な要求に応える資料収集を行い、その充実を図った。

平成20年度は24,728冊の受入を行ったが、このうち購入図書は9,115冊、寄贈図書は15,613冊であり、除籍図書を差し引くと蔵書冊数は前年対比22,720冊（対前年4.9%）の増加となった。

郷土資料は高知県関係の行政資料も積極的に収集し、特に県内出版資料は網羅的に収集するよう努めた。

雑誌は210タイトルを購入し、「高知県公共図書館購入雑誌新聞一覧表」を作成して、県外及び県内公共図書館、公民館図書室等の関係機関等に配布した。一般新聞は、18紙を購入し充実を図った。

(1) 蔵書冊数

蔵書構成(平成21年3月31日現在)

(単位:冊)

区分	類別等	平成20年3月31日蔵書冊数			平成20年度整理状況						平成21年3月31日現在蔵書冊数				
		合計 a	一般	児童	受入冊数				除籍冊数		合計 (a+b-c)	一般	児童		
					合計 b	一般	児童	合計 c	一般	児童					
				購入	寄贈	購入	寄贈								
本館用	0 総記	23,497	21,281	2,216	836	577	236	6	17	860	860	0	23,473	21,234	2,239
	1 哲学	17,812	17,192	620	357	175	167	13	2	67	67	0	18,102	17,467	635
	2 歴史	42,231	39,540	2,691	1,947	366	1,491	40	50	30	30	3	44,148	41,367	2,778
	3 社会科学	69,372	66,458	2,914	3,298	1,162	1,902	93	141	141	141	12	72,529	69,381	3,136
	4 自然科学	25,504	19,101	6,403	1,024	449	258	116	201	97	97	19	26,431	19,711	6,701
	5 工学	19,043	17,454	1,589	664	352	225	45	42	97	97	7	19,610	17,934	1,669
	6 産業	18,299	17,521	778	534	322	180	22	10	94	94	1	18,739	17,929	809
	7 芸術	24,037	21,393	2,644	738	285	394	50	9	105	105	8	24,670	21,967	2,695
	8 語学	8,743	8,056	687	230	167	42	11	10	49	49	6	8,924	8,216	702
	9 文学	94,140	70,588	23,552	6,834	921	1,294	489	4,130	174	174	55	100,800	72,629	28,116
	K 郷土資料	70,750	70,750		3,935	686	3,249			90	90		74,595	74,595	
	J 洋書	4,469	4,469		187	45	142			2	2		4,654	4,654	
	L 大活字	1,568	1,568		134	129	5			0	0		1,702	1,702	
	視聴覚資料	354	354		138	31	107			0	0		492	492	
	E 絵本	15,263		15,263	632			257	375	20		20	15,875		15,875
	M 漫画	1,639		1,639	9			2	7	43		43	1,605		1,605
	P 紙芝居	1,351		1,351	28			17	11	1		1	1,378		1,378
	Y 幼児向け	2,699		2,699	51			41	10	4		4	2,746		2,746
	C 児童研究	6,029		6,029	199			75	124	7		7	6,221		6,221
	計	446,800	375,725	71,075	21,775	5,667	9,692	1,277	5,139	1,992	1,806	186	466,583	389,278	77,305
巡回用	一般	7,969	7,969		1,342	998	344			3	3		9,308	9,308	
	児童	11,744		11,744	1,611			1,173	438	13		13	13,342		13,342
	計	19,713	7,969	11,744	2,953	998	344	1,173	438	16	3	13	22,650	9,308	13,342
図書計		466,513	383,694	82,819	24,728	6,665	10,036	2,450	5,577	2,008	1,809	199	489,233	398,586	90,647
雑誌	一般	75,548	75,548		4,876	2,408	2,468			7	7		80,417	80,417	
	児童	9,162		9,162	273			245	28	0		0	9,435		9,435
	雑誌計	84,710	75,548	9,162	5,149	2,408	2,468	245	28	7	7	0	89,852	80,417	9,435
総合計		551,223	459,242	91,981	29,877	9,073	12,504	2,695	5,605	2,015	1,816	199	579,085	479,003	100,082

(2) 逐次刊行物

○ 20年度雑誌、新聞受入

①雑誌	購入タイトル数	210誌	2,653冊	(一般183誌	児童27誌)
	寄贈タイトル数	722誌	2,496冊	(一般716誌	児童6誌)
②新聞	購入	18紙			
	寄贈	31紙			

(3) マイクロフィルム

○ 20年度マイクロフィルム受入

高知新聞	24リール	(平成19年分)
皆山集	29リール	

(4) 郷土資料の整備

① 土佐國群書類従の発刊

資料として保存するとともに、郷土史研究を振興するため、土佐の中世末から明治初期までの資料等をまとめた「土佐國群書類従」(原本は空襲により焼失)を復刻刊行した。

全13巻のうち、20年度は第11巻を刊行した。

○ 「土佐國群書類従」第11巻の概要

- ・内 容：近世の教育・学問に関する史料をとりまとめた教訓部、土佐国内寺院の由緒に関する史料などをまとめた釋家部、およびその他の史料をまとめた雑部を収録。

(巻126～巻138)を収録

- ・規 格：A5判、単色刷(一部カラー)
- ・ページ数：457ページ
- ・発行部数：200部

2 利用状況

概 況

平成20年度は個人館外貸出冊数が151,464点にのぼり、過去最大となった。前年度137,988点に比し、約1割増になっている。

山本貴金属地金株式会社より、ふるさと納税などによる総額110万円の寄付があり、コンピュータ・プログラミングやWebデザインについて集中的に新しい図書を購入し、「ヤマキン・ライブラリー」を9月に開設した。常時、8パーセント前後が貸出しされており、新しい利用者も開拓できている。このような要因もあり、新規登録者数（再発行も含む）も持ち直している。

(1) 館内利用の状況

【利用統計】 ※（ ）内は、昨年度数値

年 月	開館日数	新規登録者数	貸出利用者数
20.4	24	357	3,689
5	24	344	3,616
6	24	309	3,539
7	26	382	3,982
8	26	467	3,959
9	23	285	3,525
10	26	303	3,875
11	25	277	3,955
12	22	220	3,404
21.1	22	238	3,477
2	19	201	3,113
3	24	278	3,769
合計	(274) 285	(3,327) 3,661	(40,172) 43,903

【年代別登録者数】

年齢構成	登録者類計 (人)		合計
	男	女	
0～6 歳	174	143	317
7～9 歳	313	300	613
10～12 歳	469	478	947
13～15 歳	581	713	1,294
16～18 歳	619	1,104	1,723
19～22 歳	1,017	2,688	3,705
23～29 歳	2,087	5,485	7,572
30～39 歳	2,130	3,824	5,954
40～49 歳	1,708	2,537	4,245
50～59 歳	1,668	1,862	3,530
60～69 歳	1,272	1,093	2,365
70 歳以上	1,144	705	1,849
県内小計	13,182	20,932	34,114
県外・その他			3,248
合計			37,362

【年代別男女別貸出冊数】

年齢構成	貸出冊数(冊)		合計
	男	女	
0～6 歳	4,607	2,148	6,755
7～9 歳	2,260	3,574	5,834
10～12 歳	1,509	2,542	4,051
13～15 歳	666	1,512	2,178
16～18 歳	1,018	2,349	3,367
19～22 歳	1,963	8,796	10,759
23～29 歳	4,613	8,531	13,144
30～39 歳	9,432	16,088	25,520
40～49 歳	11,432	12,904	24,336
50～59 歳	13,190	11,939	25,129
60～69 歳	10,689	7,863	18,552
70 歳以上	7,470	4,334	11,804
小計	68,849	82,580	151,429
その他			35
合計			151,464

【合計 個人貸出実績】

分類	H20.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
0 総記	296	378	359	324	257	250	286	282	337	348	311	458	3,886	3%
1 哲学	441	418	449	503	429	454	505	467	400	451	400	436	5,353	4%
2 歴・地	726	719	708	747	728	609	684	652	647	606	511	724	8,061	5%
3 社会	1,244	1,128	1,162	1,368	1,252	1,045	1,314	1,290	1,182	1,160	1,016	1,230	14,391	10%
4 自然	887	827	827	945	1,193	816	858	799	613	727	750	897	10,139	7%
5 工学	757	735	681	704	670	653	716	762	702	723	607	719	8,429	6%
6 産業	314	318	303	308	271	284	290	366	372	304	222	329	3,681	2%
7 芸術	754	705	743	799	766	722	791	804	698	723	631	763	8,899	6%
8 語学	246	250	199	224	240	197	233	272	263	241	294	264	2,923	2%
9 文学	1,825	1,689	1,526	1,945	2,154	1,569	1,648	1,792	1,770	1,730	1,529	1,753	20,930	14%
F 小説	1,038	1,057	1,026	1,147	1,036	1,150	1,242	1,208	1,247	1,169	1,099	1,264	13,683	9%
J 洋書	41	44	53	28	33	60	55	67	43	49	54	33	560	0%
L 大活字	84	91	107	77	100	102	68	158	88	107	67	77	1,126	1%
K 郷土	623	542	506	613	908	657	632	630	630	614	584	622	7,561	5%
AV	67	20	18	20	21	7	15	61	40	40	13	44	366	0%
一般雑誌	1,727	1,602	1,600	1,597	1,537	1,494	1,645	1,510	1,365	1,495	1,420	1,550	18,542	12%
その他	85	84	119	101	61	22	9	4	3	2	11	8	509	0%
C 児童研究	47	76	59	61	65	89	71	109	76	88	74	34	849	1%
E 絵本	878	939	915	1,054	1,180	948	1,052	1,245	1,027	890	779	948	11,855	8%
M 漫画	404	328	391	312	424	386	421	562	281	244	326	341	4,420	3%
P 紙芝居	105	82	80	101	94	46	76	91	87	60	63	99	984	1%
Y 幼児向け	301	294	307	334	257	209	262	325	205	234	171	276	3,175	2%
児童雑誌	90	105	97	106	106	97	86	97	89	94	68	107	1,142	1%
合計	12,980	12,431	12,235	13,418	13,782	11,866	12,959	13,553	12,165	12,099	11,000	12,976	151,464	100%

【児童図書 個人貸出実績】

分類	H20.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
0 総記	9	11	13	20	21	12	13	10	11	9	7	18	154	0%
1 哲学	17	5	19	26	15	9	20	29	10	10	13	14	187	0%
2 歴・地	48	34	56	59	97	28	40	35	29	31	50	56	563	1%
3 社会	68	51	53	121	108	50	56	44	49	45	60	81	786	2%
4 自然	191	189	217	332	481	156	169	175	131	154	158	158	2,511	7%
5 工学	69	68	67	67	119	65	44	61	83	78	77	115	913	2%
6 産業	24	9	13	19	32	23	26	20	17	9	10	7	209	1%
7 芸術	93	83	109	185	135	125	131	109	106	95	94	112	1,377	4%
8 語学	12	26	17	27	18	17	13	26	21	16	18	22	233	1%
9 文学	790	726	620	909	1,121	629	676	780	725	652	619	760	9,007	23%
C 児童研究	47	76	59	61	65	89	71	109	76	88	74	34	849	2%
E 絵本	878	939	915	1,054	1,180	948	1,052	1,245	1,027	890	779	948	11,855	31%
M 漫画	404	328	391	312	424	386	421	562	281	244	326	341	4,420	12%
P 紙芝居	105	82	80	101	94	46	76	91	87	60	63	99	984	3%
Y 幼児向け	301	294	307	334	257	209	262	325	205	234	171	276	3,175	8%
児童雑誌	90	105	97	106	106	97	86	97	89	94	68	107	1,142	3%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
合計	3,146	3,026	3,033	3,733	4,273	2,889	3,156	3,718	2,947	2,709	2,587	3,148	38,365	100%

【一般図書 個人貸出実績】

分類	H20.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
0 総記	287	367	346	304	236	238	273	272	326	339	304	440	3,732	3%
1 哲学	424	413	430	477	414	445	485	438	390	441	387	422	5,166	5%
2 歴・地	678	685	652	688	631	581	644	617	618	575	461	668	7,498	7%
3 社会	1,176	1,077	1,109	1,247	1,144	995	1,258	1,246	1,133	1,115	956	1,149	13,605	12%
4 自然	696	638	610	613	712	660	689	624	482	573	592	739	7,628	7%
5 工学	688	667	614	637	551	588	672	701	619	645	530	604	7,516	7%
6 産業	290	309	290	289	239	261	264	346	355	295	212	322	3,472	3%
7 芸術	661	622	634	614	631	597	660	695	592	628	537	651	7,522	7%
8 語学	234	224	182	197	222	180	220	246	242	225	276	242	2,690	2%
9 文学	1,035	963	906	1,036	1,033	940	972	1,012	1,045	1,078	910	993	11,923	11%
F 小説	1,038	1,057	1,026	1,147	1,036	1,150	1,242	1,208	1,247	1,169	1,099	1,264	13,683	12%
J 洋書	41	44	53	28	33	60	55	67	43	49	54	33	560	0%
L 大活字	84	91	107	77	100	102	68	158	88	107	67	77	1,126	1%
K 郷土	623	542	506	613	908	657	632	630	630	614	584	622	7,561	7%
AV	67	20	18	20	21	7	15	61	40	40	13	44	366	0%
一般雑誌	1,727	1,602	1,600	1,597	1,537	1,494	1,645	1,510	1,365	1,495	1,420	1,550	18,542	16%
その他	85	84	119	101	61	22	9	4	3	2	11	8	509	0%
合計	9,834	9,405	9,202	9,685	9,509	8,977	9,803	9,835	9,218	9,390	8,413	9,828	113,099	100%

(2) 団体貸出（小学校、中学校、高等学校、幼稚園、保育園、子どもの図書館等への貸出）

貸出項目	17年度	18年度	19年度	20年度
団体貸出冊数	2,650	4,640	4,632	6,347

*次（3）の相互貸借の内数

(3) 相互貸借 *前（2）の団体貸出を含む

【貸出冊数】 ※（ ）内は、昨年度数値

内訳	一般書	児童書	雑誌	郷土資料	その他	合計
高知県内	6,259	8,343	308	223	63	(15,225) 15,196
高知県外	177	10	8	79	1	(338) 275
合計	(6,713) 6,436	(8,091) 8,353	(374) 316	(356) 302	(29) 64	(15,563) 15,471

【借受冊数】 ※（ ）内は、昨年度数値

	四国内	四国外	小計	国立国会図書館
都道府県立図書館	114	184	298	10
市町村立図書館	146	16	162	
その他	66	7	73	
合計	(294) 326	(144) 207	(438) 533	(449) 543

【月別貸出冊数】

月	20年									21年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
冊数	1,048	1,356	1,129	1,460	1,450	1,051	2,018	1,448	951	1,453	1,115	992	15,471

(4) 読書相談

【相談実績】 ※（ ）内は、昨年度数値

受付	質問内容別		合計	
	事項調査	所蔵調査		
成人室	3,527	4,490	(10,508)	8,017
一般資料	2,337	3,554	(6,786)	5,891
	郷土資料	1,190	936	(3,722)
子ども読書室	299	1,680	(2,066)	1,979
合計	(6,167) 3,826	(6,407) 6,170	(12,574)	9,996

(5) 資料の展示

貸出し等の利用促進を図るため、次表に掲げる時機を得たテーマをもとに資料の企画展示を行った。

一 般		児 童	
1	南海地震	1	ごあいさつ
2	今月のおすすめ本	2	教科書に載っている本
3	健康文庫・闘病記	3	おそとであそぼ
4	花・人・土佐であい博 2008	4	あめふり
5	あなたは、大丈夫ですか？メタボリックシンドローム	5	ディック・ブルーナ
6	〈土佐の人物傳〉 坂東真砂子	6	あめふり
7	この春ちょっぴり知的なスタートを！	7	なつがきた
8	「土佐國群書類従 第10巻」ただ今好評発売中！	8	ターシャ・テューダー死去
9	あなたも選ばれる！近づく裁判員制度	9	たなばた
10	理数系を強化！	10	夏休みの自由研究
11	パンデミック（感染爆発）を阻止せよ！	11	夏がきた
12	困った！どうしよう！一人で悩むより専門家に相談しよう！ パニック障害・うつ	12	夏休みに読みたい本
13	ダ・ヴィンチコードは本当か？巨匠の謎に迫る	13	ムーミン
14	限界集落	14	戦争・原爆
15	ヒートアイランド	15	夏休み童話教室作品
16	ジョン万次郎が住んでいた米国の家の修復計画すすむ	16	オリンピック
17	過労死	17	すずむし
18	保護者による学校評価 実施率5割以下	18	子どもの詩
19	「源氏物語」から「カマヅツの兄弟」まで 古典に学ぶまほろばの心	19	災害にそなえよう
20	〈土佐の人物傳〉 山本一力	20	おつきさま
21	歯は健康のバロメーター 保とう、80歳で20本	21	おつきさま
22	守ろう あなたの人生、家族の幸せ	22	敬老の日
23	追悼 氷室冴子	23	動物愛護週間
24	守ろう、地球の環境 洞爺湖サミット	24	おいしいね
25	語り継ごう！戦争の愚かさ 平和への願いをこめて 「原爆の子の像」建立50年	25	YAコーナー
26	第58回高知市夏季大学 講師の著作	26	くまのパディントン 誕生から50年
27	地球の危機 生命の源”水” その大切さを考える	27	ごちそう絵本
28	手塚治虫誕生80周年	28	秋
29	第129回茶川賞・直木賞受賞作品決定！	29	パディントン
30	知っていますか？電磁波障害の恐ろしさ	30	読書週間
31	〈土佐の人物傳〉 中江兆民	31	どうぶつのえほん
32	雷はオヤジよりも怖い 気をつけよう！異常気象！	32	ターシャ・テューダー
33	人口減少率 高知1.06% 全国2位 part I	33	勤労感謝
34	原油に続きまた値上げ 悲壮感ただよう物価高 主婦のやりくりもう限界！！	34	クリスマス
35	不登校率 本県2位	35	サンタクロース

一 般		児 童	
36	がんばれ日本！2008 北京オリンピック開幕	36	お正月・丑
37	自殺予防週間 9/10～9/16	37	冬
38	この夏、「私」と「世界」を科学する 感覚☆知覚の不思議な世界	38	節分・おにの絵本
39	食料危機と農業	39	春
40	観光開発	40	まどみちおさん100年のあゆみ
41	高知の人口減少率 高知1.06% 全国第2位 part II	41	森
42	高知県の学力が問われている 学ぶ力とは何か		
43	とっさの時に役立つ応急処置と救急法		
44	先人を敬い感謝する心 敬老の日おすすめ本 2008		
45	人口・年金・・・日本はどうなる！？		
46	リーマン・ブラザーズ破綻 日本への影響は？		
47	〈土佐の人物傳〉 岩崎弥太郎		
48	まちに創造の風を吹かせよう！ものづくりでまちづくり		
49	湛慶の大日如来公開		
50	安芸市に黄信号！ 財政健全化比率28%		
51	世界的経済減速！ 日本も影響が広がる金融危機 失いかねない日本の経済力		
52	日本人4名ノーベル賞受賞！！		
53	ノーベル経済学賞受賞！！		
54	排出量取引できるの？地球温暖化防止対策		
55	〈2008年読書週間〉 資料の破損は文化の心を傷つける		
56	〈2008年読書週間〉 本は人生の道しるべ 人生が変わった本・心に残った本・感動した本		
57	追悼 土佐が生んだ万葉学者 浜田清次さん		
58	〈土佐の人物傳〉 平尾道雄		
59	2009 子から丑へ		
60	〈知的財産フォーラム in 高知〉関連本		
61	世界の巨匠が求めた 浮世絵の美		
62	2009年 裁判員候補者選ばれる！		
63	〈平成20年度中小・ベンチャー（実務者向け）知的財産権セミナー〉 関連本		
64	気をつけよう！インフルエンザの時期到来！		
65	忘れないで！地震のおそろしさ		
66	2009 若い人に贈る読書のすすめ		
67	法は人を裁けるか 人は人を裁けるか 裁判員制度始まる		
68	大河ドラマ 天地人 「義」と「仁愛」に生きる人間模様 越後藩 直江兼統の生涯		
69	オバマ OBAMA 新大統領就任		
70	〈土佐の人物傳〉 長宗我部元親		
71	第140回芥川賞・直木賞決定！		
72	就農しませんか？		

一 般		児 童	
73	厳しい予算 経済不況に今こそ県民・市民の知恵の結集を		
74	応援します！あなたの健康ライフ		
75	ありがとう！ブルートレイン 故郷と都会を結んだ寝台特急列車 半世紀に幕		
76	魅力あふれる空間を創ろう Welcome to ZAKKA &CAFÉ World!		
77	〈土佐の人物傳〉 塩見俊二		
78	やってきた高速道路割引 期待される経済効果!!!		

(6) 読書活動等を推進するための行事

行 事 名	開 催 日 時	参加者 ・回数等 (延べ)	内 容
対面音訳	火～日曜日期間中 両者都合の良い日	180回 (5人)	来館可能な視覚障害者を対象。生活に必要な情報を提供したり、読書を楽しんでもらうため、ボランティアの協力を得て、音訳サービスを提供した。
成人読書会	毎月第1木曜日 10:00～12:00	70人	一般県民を対象。県内の読書団体に貸与する本の読書会を実施し、参加者への読書の普及を行うとともに、読書会用貸与本について意見交換を行った。
おはなしの時間	毎週土曜日 11:00～11:30	264人	小学生・幼児を対象。子どもと本とのかかわりを深めてもらうことを目的として、主に「おはなし」、「絵本の読み聞かせ」を行った。
ストーリーテリング 勉強会	毎月第2水曜日 9:30～12:00	182人	保育士・図書館職員・ボランティアなどを対象。ストーリーテリング（素話し）の能力を高めてもらうことを目的として、その実技等の学習を行った。
LimLim～赤ちゃんの ためのおはなし会～	毎月第3水曜日 10:30～11:00	164組	乳幼児と保護者を対象。読書への関心を高めてもらうため、一緒になって絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうた、パネルシアターなどを行った。
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～12:00	66人	子どもの本に関心のある方や図書館職員などを対象。参加者が子どもにすすめる本を選んだり、紹介しあったりして、子どもの本についての研究を行った。
絵本の読み聞かせ 勉強会	奇数月第3金曜日 10:00～12:00	31人	読み聞かせボランティアを対象。本の選択についての勉強会を行った。
ブックトーク勉強会	偶数月第3金曜日 10:00～12:00	37人	図書館職員、ボランティアなどを対象。子どもたちの読書の領域を広げるために、テーマに合った資料を紹介しあうなど、ブックトークの実際について学習を行った。

【対面音訊】 ※（ ）内は、昨年度数値

曜日	日		火		水		木		金		土		件数	時間 合計
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間		
4月	0	0	6	12	5	10	3	6	0	0	1	2	15	30
5月	0	0	3	6	5	10	4	8	2	4	3	6	17	34
6月	1	2	5	10	6	12	3	6	0	0	2	4	17	34
7月	0	0	6	12	5	10	5	10	2	4	1	2	19	38
8月	0	0	5	10	4	8	4	8	0	0	0	0	13	26
9月	0	0	5	10	4	8	2	4	0	0	1	2	12	24
10月	0	0	5	10	2	4	4	8	0	0	0	0	11	22
11月	3	6	3	6	8	16	4	8	0	0	5	10	23	46
12月	0	0	6	12	6	12	2	4	2	4	0	0	16	32
1月	0	0	6	12	4	8	1	2	2	4	0	0	13	26
2月	0	0	4	8	2	4	1	2	1	2	1	2	9	18
3月	0	0	7	13	4	8	2	4	2	4	0	0	15	29
合計	4	8	61	121	55	110	35	70	11	22	14	28	(165) 180	(328) 359

【「成人読書会」で読んだ本】 ※（ ）内は、昨年度数値

回	年 月	書 名	著者名	出版社	参加者
340	平成20年4月	言葉の海へ	高田 宏	洋泉社	7人
341	5月	迷路 (上、下)	野上 弥生子	岩波書店	6人
342	6月	旗本夫人が見た江戸の たそがれ	深沢 秋男	文藝春秋	7人
343	7月	カシオペアの丘で (上、下)	重松 清	講談社	5人
344	8月	いのちのレッスン	新藤 兼人	青草書房	7人
345	9月	ルポ 貧困大国アメリカ	堤 未果	岩波書店	6人
346	10月	旅をする木	星野 道夫	文藝春秋	5人
347	11月	なげださない	鎌田 實	集英社	4人
348	12月	雪	オルハン・パムク	藤原書店	7人
349	平成21年1月	シズコさん	佐野 洋子	新潮社	6人
350	2月	霧のむこうに住みたい	須賀 敦子	河出書房新社	5人
351	3月	ともだちは海のにおい	工藤 直子	理論社	5人
合 計					(88) 70人

【「子どもの本の読書会」で読んだ本】 ※（ ）内は、昨年度数値

回	年月	書名	著者名	出版社	参加者
346	平成20年4月	いのち愛づる姫	中村 桂子 他	藤原書店	6人
347	5月	テレビシアにかける橋	キャサリン・パターシヨン	偕成社文庫	4人
348	6月	ペニーの日記は読んじゃだめ	ロビン・クライン	佑学社	6人
349	7月	リバウンド	E. ウォルターズ	福音館書店	6人
350	8月	兵士ピースフル	マイケル・モーパーゴ	評論社	6人
351	9月	ムーミン谷の仲間たち	トーベ・ヤンソン	講談社 青い鳥文庫	6人
352	10月	ターシャ・テューダーの本	ターシャ・テューダー		7人
353	11月	イレギュラー	三羽 省吾	角川書店	5人
354	12月	大雲払いの夜	富安 陽子	偕成社	6人
355	平成21年1月	「ピーターラビット」シリーズ	ビアトリクス・ポター	福音館書店	5人
356	2月	西遊記 上中下	呉 承恩	福音館書店	5人
357	3月	つきのふね	森 絵都	角川文庫	4人
合 計					(71) 66人

(7) その他の行事等

行 事 名	開 催 日	参加者(延べ)	内 容
子ども読書の日・おはなし会	H20. 4. 27 (日)	48 人	幼児から小学生までを対象。読書の楽しさを体験してもらい読書活動を促進するため、絵本の読み聞かせやストーリーテリング、折り紙づくりなどを行う。
データベース活用セミナー	H20. 5. 10 (土) H20. 6. 14 (土)	7 人	一般対象。図書館のサービス内容やデータベースの検索方法等について専用パソコンを用いて指導する。
夏休み図書館アドベンチャー	H20. 8. 5(火) ～8. 7(木)	64 人	小学生を対象。ゲームを通して、本の検索方法などの図書館の活用方法を学ぶ。
1 日図書館体験	H20. 8. 3 (日) H20. 8. 14 (木)	22 人	中学生・高校生を対象。本の貸出や返却など図書館の仕事を体験してもらい、図書館の機能・役割について学ぶ。
日経テレコン 21 講習会	H20. 8. 21 (木) H20. 9. 21 (日)	2 人	一般対象。日経テレコン 21 の利用方法について学ぶ。
障がい者サービスボランティア養成研修会	H20. 8. 29 (金)	32 人	一般対象。障がい者サービスへの協力をしていただける方に基本的な研修を行う。
創業支援セミナー	H20. 11. 19 (水) H20. 12. 6 (土)	31 人	一般対象。創業を考えている方を支援するために、創業に関する助成金や融資制度の解説及び創業に役立つ図書館活用法を紹介する。
わくわく図書館探検隊	H20. 11. 22 (土)	5 人	中学生以上対象。県立図書館の歴史や資料の分類・排架の規則について学び、普段は一般の利用者が入れない書庫の見学を通して、図書館に対する理解を深めてもらう。
図書館クイズ	H20. 11. 23 (日)	7 人	小学 4～6 年生対象。図書館の本の並び方や分類方法などを学び、参考図書を使ったクイズを解くことで、図書館での「調べもの」を体験してもらう。
就活支援セミナー	H21. 1. 10 (土)	9 人	一般対象。これから就職される方に就活の心得や面接のコツをわかりやすく説明し、就職、企業に関する情報収集法を紹介する。
しごと体験塾	H21. 3. 22 (日) H21. 3. 25 (水) H21. 3. 26 (木)	38 人	中学生・高校生対象。仕事体験や会社見学を通じて仕事への関心を高めてもらう。

(8) 各種資料・レポートの作成・提供

今後の利用促進につなげるため、館内に所蔵する図書をテーマごとにわかりやすく整理した資料リストを作成し、一般県民や関係機関に配布する。

資料・レポート名	内 容
長宗我部元親を知るための読書マニュアル	長宗我部元親について学ぶための資料リスト
闘病・看護の記録	闘病記を利用する方が選択しやすいように、疾患別に分類した資料リスト
おはなしのマッチばこ	「ストーリーテリング勉強会」のレポート (毎月発行) No.298～No.308
土佐のわらべ	「子どもの本の読書会」のレポート (No.324～No.335)

(9) IT 環境の整備

活字資料とデジタル情報の併用で相乗効果をあげてもらうため、利用者用インターネット検索端末 3 台の設置と併せて、持ち込みパソコンが自由に使用できるコーナーや公衆無線 LAN が使用できる環境を整備して、Web 情報の検索、提供が手軽にできるようにしている。

IT 環境の活用を図り、実際に役立つ情報で、図書や雑誌では対応しきれないものを、商用データベースの種類を増やし、利用者に提供した。その有効な活用方法の講習も行った。

なお、利用者用インターネット検索端末には一日平均 10 人程度の利用がある。

3 県内読書環境の整備・充実

概 況

本県における公立図書館の設置状況は昨年度末と変わらず、21年3月末現在の設置率は61.76%である。図書館未設置町村が多く、財政状況も大変厳しいものがある。こうした状況の中、県内読書環境を整備することを目的として、ネットワークの拡大、物流体制の整備により、移動図書館の巡回や職員派遣などを通じて市町村図書館や学校図書館等の支援を実施した。

【図書館設置率（平成20年度末）】

市町村名	自治体数	設置自治体数	設置率
市	11	11	100.00%
町	17	8	47.06%
村	6	2	33.33%
合計	34	21	61.76%

(1) 移動図書館

県内の図書館未設置町村や小学校、保育園、幼稚園を中心にして、成人文庫は12コース、子ども文庫は28コースに区分し、年間5回巡回して、図書の配本・交換・リクエストのサービスを実施した。

【巡回団体】 ※（ ）内は、昨年度数値

種別	小学校	中学校	幼稚園・ 保育園	教委・公民館	その他	合計
子ども文庫	(58) 58	(4) —	(25) 26	(13) 8	(3) 2	(103) 94
成人文庫	(1) 2	(—) —	(2) 11	(16) 32	(3) 3	(22) 48
合計	(59) 60	(4) —	(27) 37	(29) 40	(6) 5	(125) 142

【貸出冊数】 ※（ ）内は、昨年度数値

種別	小学校	中学校	幼稚園・ 保育園	教委・公民館	その他	合計
子ども文庫	(23,384) 22,114	(333) —	(3,880) 3,649	(3,955) 5,391	(1,625) 271	(33,177) 31,425
成人文庫	(80) 504	(—) —	(124) 494	(8,292) 16,216	(1,970) 159	(10,466) 17,373
合計	(23,464) 22,618	(333) —	(4,004) 4,143	(12,247) 21,607	(3,595) 430	(43,643) 48,798

(2) 「健康文庫」等の貸出事業

- ① 市町村立図書館の図書不足を補うとともに、地域の方々への健康情報を提供するため、一般の方に理解しやすく書かれた最新の医療や健康に関する図書で構成した「健康文庫」をはじめ、生活に役立つ「家庭文庫」絵本を通して親子のふれあいを繋いでいく「読み聞かせ文庫」の一括貸出を行った。
- ② 学校における集団読書等のための図書貸出事業
 「子どもの本の読書会」の課題本 458 タイトルを、児童や生徒の読書活動推進の一環として、学校図書館の蔵書の充実、「朝の読書」や学級文庫の充実、読書会活動などのために図書の長期貸し出しを行った。
- ・利用校数： 4校
 - ・貸出冊数： 515冊

(3) 研修会

- ① 市町村立図書館職員等研修会
 県内の市町村図書館や公民館図書室などの職員の資質向上のため、3ブロックに分けて出前研修会を開催した（高知県図書館協会と共催）。

地区名	開催日	開催場所	参加者数
東部ブロック	平成20年6月30日（月）	香南市	29人
	平成21年2月2日（月）	芸西村	15人
中部ブロック	平成20年7月14日（月）	いの町	25人
	平成21年2月9日（月）	高知市	20人
西部ブロック	平成20年7月7日（月）	黒潮町	26人
	平成21年2月16日（月）		16人

- ② いつでも研修
 県内の市町村立図書館や公民館図書室の職員の資質向上のために、希望する研修メニュー・日程に合わせて随時、県立図書館内で実施する研修で、20年度は、室戸市立市民図書館の職員に対し研修を実施した。

開催日	実施図書館名	内容	研修人数
平成21年2月10日（火）	室戸市立市民図書館	図書館全般の業務 子どもサービス業務 貸出手続きの見直し	1人

(4) 職員の派遣

- ① 市町村支援事業
 図書に関するアドバイスを希望する市町村に対し、職員を派遣して支援するもので、20年度は、10市町（室戸市・東洋町・佐川町・香美市・土佐市・土佐町・香南市・越知町・

須崎市・土佐清水市) に対し、延べ 20 回にわたり、図書の配架・整備の支援、書架の基本的な分類整理、読書活動の援助、図書館レイアウトなどの支援を行った。

② 講師の派遣

各種教育関係団体や公立学校の依頼により講師の派遣を実施した。

【派遣実績】

派遣月日	派遣先	人員	内容
4月23日	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	1人	「親子で楽しむ！絵本の読み聞かせ」実践と講話
6月25日	県立南高等学校	1人	保育わくわくワーク「絵本の読み聞かせについての授業
7月 9日	大津小学校	1人	「ブックトークー手紙ってふしぎだなあー」の授業
8月 9日	室戸市立市民図書館	1人	読み聞かせ、ストーリーテリング、人形劇等の出し物
8月14日	香美市立図書館	1人	おはなし会「どんぐりの会」への助言、小さい子どもへの本の選び方と読み聞かせについて
9月18日	安田幼稚園	1人	参観授業「家庭教育講座」幼児への読み聞かせの実演と保護者への講話
10月 3日	土佐町立図書館	1人	絵本の読み聞かせ講座、ボランティア養成講座
10月17日	佐川町立図書館	1人	絵本の読み聞かせ教室「読み聞かせのポイントと絵本の選び方」
10月19日	香南市香我美図書館	1人	読み聞かせボランティアや子どもを持つ家族のための絵本の選び方、読み方などの研修
10月24日	土佐町立図書館	1人	読書まつりでおはなしの楽しさを住民に伝える
10月29日	越知町教育委員会	1人	親子読書の講習及び講演
11月 5日	佐川町立図書館	1人	ストーリーテリングの基礎とわらべうた（手遊びや集団遊び）
11月15日	須崎市立図書館	1人	読み聞かせボランティア養成講座「ストーリーテリング」
12月23日	高知県教育委員会 高知県放課後プラン推進委員会	1人	「読み聞かせのポイント」について講話
1月25日	土佐清水市立市民図書館	1人	「おはなしボランティア講座」ストーリーテリングのやり方と実践
1月31日	北川村社会福祉協議会	1人	「絵本の読み聞かせについて」実践と講話
2月 8日	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	1人	「親子で楽しむ絵本の読み聞かせ」実践を講話

(5) 障がい者サービス

「読書権」を尊重し、障害のある方でもいつでも図書館が利用できるよう、宅配貸出サービス、対面音訳サービス、大活字本の購入、障がい者用サービス機器の設置等をして、利用促進を図った。

これらのサービスを充実するため、移動図書館の車体に広告を掲載し、広告収入を財源に充てた。

① 宅配貸出サービス (20年度から開始)

図書館へ来館が困難な方の自宅へ、無料で読みたい図書を送った。(返却も無料でできる。)

- ・登録者数： 12名
- ・貸出冊数： 292冊

② 対面音訳サービス

来館可能な視覚障害者を対象に、生活に必要な情報を提供したり、読書を楽しんでもらうため、ボランティアの協力を得て、音訳サービスを提供した。(再掲)

- ・実施回数： 180回
- ・対象者数： 5名

③ 障がい者用サービス機器の設置

24時間テレビ「愛は地球を救う」のチャリティー募金より視覚障害者機器の寄贈があり、拡大読書器、音声パソコン、音声読書機(よむべえ)、点字プリンタ、音声読み上げ機等を設置した。これらの機器を有効に活用し、視覚障害者の方の利用促進を図った。

また、大活字本の購入冊数を増やし、利用しやすいよう書架の配置を工夫した。

4 関係機関との連携

(1) 高知県図書館協会

第36回高知県図書館大会や四国ブロックの集い、市町村図書館職員等研修会を共催した。

行事名	開催日	内 容	会 場	参加者数	
第36回高知県図書館大会	平成20年10月13日(月)	【講演】 ・東近江市立八日市図書館 館長 巽 照子氏 まちに生きる図書館 ～まちづくりに貢献する 公共図書館の在り方～ ・(株)まちづくり三鷹 佐藤 弘人 氏 R u b y (オープンソース) による 図書館システムの開発事例 ～R u b y (オープンソース) により 自治体業務システムの開発を変 革し地域経済を活性化する～	高知大学 朝倉キャンパス	99人	
市町村図書館職員等ブロック別研修会(再掲)	平成20年6月30日(月)	・図書館をめぐる状況とヤングアダルトサービスについての講演	東部	香我美図書館	29人
	平成21年2月2日(月)			芸西村生涯学習館	15人
	平成20年7月14日(月)	・景品づくり ・今後の市町村支援について 鳥取県立図書館での研修報告	中部	いの町立図書館	25人
	平成21年2月9日(月)			高知大学朝倉キャンパス	20人
	平成20年7月7日(月)	・ビジネス支援について(仕事体験ゲーム) ・情報交換等	西部	大方あかつき館	26人
	平成21年2月16日(月)				16人

(2) 社団法人発明協会高知支部

子どもたちが身の回りのものを観察し、考えてものを作ることによって、工夫することへの興味を深め、発見することや創造することの大切さを学んでもらうため、夏休み中の体験型学習事業を社団法人発明協会高知支部と共催した。

行事名	開催日	内 容	参加者数
知的財産教育支援事業「考えて、作って、遊ぼう！」	平成20年7月29日(火)	液体窒素の不思議スパーボールを作る	39人
	平成20年8月12日(火)	バランスおもちゃを作ってみよう	36人
	平成20年8月21日(火)	ペットボトルの風車で電灯を灯そう	36人
	合 計		111人

(3) 社団法人発明協会高知支部、四国経済産業局

中小・ベンチャー企業の実務担当者を対象に、知的財産制度の認識をより理解し、知識を深めてもらうための「知的財産権セミナー」の開催に協力した。

行事名	開催日	内容	参加者数
知的財産権セミナー	平成21年1月16日(金)	・特許電子図書館の利用法や特許出願方法 ・中小企業向け支援施策の紹介	30人
	平成21年1月24日(土)		15人
	平成21年1月29日(木)		20人
	平成21年2月7日(土)		21人
	合 計		86人

(4) 高知県子ども創作童話研究会

小学生を対象に、創作絵本作りを通して想像力を育むとともに、本の世界に入っていく動機付けとすることを目的とするもので、高知県子ども創作童話研究会と共催した。

行事名	開催日	内容	参加者数
第33回夏休み子ども童話教室	平成20年7月22日(火)～24日(木)	世界でたった一つの絵本作り	54人

(5) 高知地方気象台

子どもたちにお天気のことを学んでもらうため、高知地方気象台と共催し、「夏休みお天気教室」を開催した。

- ・開催日：平成20年8月24日(日)
- ・参加者数：45人

(6) 四国経済産業局、高知商工会議所、高知労働局、雇用・能力開発機構

創業を考えている方を支援するために、創業に関する助成金や融資制度の解説及び創業に役立つ図書館活用法を紹介する「創業支援セミナー」を開催した。セミナー終了後には専門家による融資制度の個別相談会も実施した。(再掲)

- ・開催日：平成20年11月19日(水)、12月6日(土)
- ・参加者数：計31人

(7) 高知県再チャレンジ学習支援協議会、ジョブカフェこうち

これから就職される方に就活の心得や面接のコツをわかりやすく説明する「就活支援セミナー」を開催し、就職、企業に関する情報収集法を紹介した。(再掲)

- ・開催日：平成21年1月10日（土）
- ・参加者数：9人

(8) 高知県再チャレンジ学習支援協議会

就労についてのアドバイスやチャレンジ講座、テレワーク等に関する相談を受け付けた。

- ・開催日：7月～2月の毎月第2・4土曜日（15日間）
- ・参加者数：11人

(9) 香南市、山本貴金属地金株式会社、株式会社T.I.J

中学生・高校生を対象に、起業家教育プログラムや会社見学、仕事体験を通じて、仕事をするうえで大切なことについての気づきや、地域の企業の仕事への関心を高め、将来の夢や自分が地域にどのように貢献していくのかを考えるきっかけにしてもらうための「しごと体験塾」を共催した。（再掲）

行事名	開催日	内容	参加者数
しごと体験塾	平成21年3月22日（日）	ビジネスシミュレーションゲームの実施	17人
	平成21年3月25日（水）	企業見学（山本貴金属地金株、株T.I.J）	7人
	平成21年3月26日（木）	県立図書館での1日仕事体験	14人
	合 計		38人

(10) 鳥取県立図書館、津山市立図書館

県外図書館において高知県各地の観光ポスター、パンフレットの配布及び高知県の文化を紹介した図書等の展示を行った。

あわせて、当館でも相手方の観光情報を展示を行い、観光情報の相互展示を行った。

- ・鳥取県立図書館 平成21年10月1日（水）～10月30日（木）
企画展示「ぶらっと高知、おもいきり高知、やっぱり高知」
- ・津山市立図書館 平成21年3月1日（日）～3月31日（火）
企画展示「あったか高知で待ちゆうき」
- ・当館での観光情報展示
平成20年12月3日～12月27日 「鳥取千年往来」
平成21年2月4日～2月22日 「来んちゃい 津山」

(11) 放送大学高知学習センター

生涯学習を支援するため、放送大学高知学習センターと共催し、平成20年10月～平成

21年3月までの毎月第3土曜日に大学教授による多彩な分野の出前講座「藤並の森教養講座」を共催した。

行事名	開催日	内容	参加者数
藤並の森 教養講座	平成20年10月18日(土)	社会保障制度のゆくえ	27人
	平成20年11月15日(土)	数学パズルで脳トレ	24人
	平成20年12月20日(土)	気候変動と地球温暖化	23人
	平成21年1月17日(土)	龍馬像修復と金属工芸のいろは	21人
	平成21年2月21日(土)	ひとの認知の特徴について一ひとは皆、同じ見方をしているのか？	50人
	平成21年3月21日(土)	パーソナリティの心理学～ビッグファイブ理論からのアプローチ～	50人
	合 計		195人

(12) 中学・高等学校・大学の教育機関

県内の中学・高等学校の生徒の企業体験研修や大学生のインターンシップの受け入れに協力した。20年度は、6中学・3高校・2大学から計43人を受け入れた。

種 別	教育機関名	実 施 日	日 数	受入数
企業体験研修	高知市朝倉中学校	20. 5. 22～20. 5. 23	2日	2人
	高知市城東中学校	20. 5. 27～20. 5. 29	3日	5人
	高知市一宮中学校	20. 7. 8～20. 7. 10	3日	3人
	県立高知東高等学校	20. 7. 23～20. 7. 25	3日	2人
	高知春野高等学校	20. 8. 5～20. 8. 6	2日	3人
	県立高知追手前高等学校	20. 8. 7	1日	9人
	高知南中学校	20. 10. 21～20. 10. 24	4日	3人
	高知市立鏡中学校	20. 10. 29～20. 10. 31	3日	1人
	高知市旭中学校	20. 11. 12～20. 11. 14	3日	1人
インターンシップ	高知女子大学	20. 8. 1～20. 8. 14	10日	4人
	高知女子大学	20. 8. 21～20. 9. 3	10日	5人
	高知工科大学	20. 9. 13～20. 9. 26	10日	5人
合 計			54日	43人

(13) 土佐史談会

同会主催の郷土史講演会や史跡めぐり・郷土歴史散歩などの各種行事に協力した。

(14) 読書推進運動協議会

第62回読書週間のPRのため、県内の図書館や関係団体にポスターを配布した。

5 県民生活支援

「県民の生活に役立つ」という観点から、県庁他部署や他機関とも連携しつつ、資料の蓄積や専門職員の配置を基盤とした図書館の資料・情報提供機能を最大限に生かした支援を行った。

(1) ビジネス支援事業の実施

利用者向けのデータベースサービスとして、これまでの「日経テレコン 21」に加え、新たに「法情報総合データベース」と「官報情報検索サービス」を平成 20 年 5 月 10 日から追加した。それにあわせて、データベースの活用法を紹介する「データベース活用セミナー」や「日経テレコン 21 講習会」を開催した。

また、中学生・高校生を対象に、司書の仕事を体験する「1 日図書館体験」を開催した。（各事業の内容は、2 利用状況（7）その他の行事欄に記載）

(2) 企画展示

貸出し等の利用促進を図るとともに、図書館の情報提供機能を生かして、1 階の展示の広場及び小展示室、2 階の閲覧室で、県内の各機関や団体と連携した企画展示を実施し、各機関等の活動やそれと関連のある館内資料の紹介を行う。

6 各種広報の実施

(1) ホームページ

随時、内容を更新してさまざまな情報提供を行った。20年度(21年3月末現在)は、92,738件のアクセス件数があった。

(2) 『SariSari 通信』の発行(月1回発行、A4判、1ページ、単色刷、160部)

県内の子どもに関する催し物や子どもの新刊図書などの情報を掲載したもので、利用者及び県内の公立図書館や図書室などに配布した。

(3) 『いかる通信』の発行(月1回発行、A4判、1ページ、単色刷、80部)

県立図書館の行事案内や県内の公立図書館等にお知らせしたい情報などを掲載したもので、関係機関に配布した。

(4) 『図書館要覧』の作成については、18年度からホームページに掲載し、ダウンロードできるようにした。

◇ 参考資料

【本館の利用状況の推移】

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
新規登録者数	3,976	3,808	3,513	3,327	3,661	
有効登録者数	25,534	28,842	16,825	34,343	37,362	
貸出利用者数	42,487	40,631	39,394	40,172	43,903	
館外貸出冊数	一般図書	104,359	99,472	98,300	101,456	113,099
	児童書	43,481	39,108	37,947	36,532	38,365
	合計	147,840	138,580	136,247	137,988	151,464
読書相談	成人室	8,995	10,897	10,372	10,508	8,017
	子ども読書室	2,019	1,882	1,975	2,066	1,979
	合計	11,014	12,779	12,347	12,574	9,996
相互貸借	貸出	4,253	5,228	11,899	15,563	15,471
	借受	271	412	611	449	543
	合計	4,524	5,640	12,510	16,012	16,014
予 約	2,040	1,878	2,386	2,122	3,314	
対 面 音 訊	168	153	156	165	180	
開 館 日 数	279	284	279	274	285	

【移動図書館の貸出状況の推移】

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
子ども文庫	48,881	49,166	43,204	33,177	31,425
成人文庫	33,935	28,646	13,574	10,466	17,373
合 計	82,816	77,812	56,778	43,643	48,798

【高知県内図書館一覧表】（平成21年4月1日現在）

番号	郵便番号	住 所	図 書 館 名	電 話 番 号	F A X 番 号
1	780-0850	高知市丸ノ内1丁目1番10号	高知県立図書館	088-872-6307	088-872-6479
2	781-7102	室戸市浮津2404-5	室戸市立市民図書館	0887-22-0161	0887-22-1120
3	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	安芸市民図書館	0887-35-5638	0887-35-5638
4	783-0006	南国市篠原1801-5	南国市立図書館	088-863-0469	088-863-0220
5	780-0870	高知市本町5丁目1-30	高知市民図書館	088-823-9451	088-823-9352
6	780-0935	高知市旭町3丁目121	高知市立旭市民図書館	088-872-0322	
7	780-8010	高知市栈橋通2丁目1-50	高知市立潮江市民図書館	088-832-4044	088-832-4049
8	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	高知市立江ノ口市民図書館	088-873-7600	088-873-7600
9	780-0815	高知市二葉町10-7	高知市立下知市民図書館	088-883-3000	088-883-3000
10	781-0270	高知市長浜690-5	高知市立長浜市民図書館	088-841-2013	
11	781-0304	高知市春野町西分340	高知市立春野市民図書館	088-894-5554	088-894-5523
12	781-1101	土佐市高岡町甲2177	土佐市立市民図書館	088-852-3333	088-852-3484
13	781-1161	土佐市宇佐町宇佐1133-3	土佐市立市民図書館宇佐分館	088-856-2837	
14	781-1134	土佐市家俊1070-2	土佐市立市民図書館戸波分館	088-855-0234	
15	785-0013	須崎市西古町6-15	須崎市立図書館	0889-42-2141	0889-42-2141
16	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	四万十市立図書館	0880-35-2923	0880-35-2960
17	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	宿毛市立坂本図書館	0880-63-2654	0880-63-1319
18	787-0306	土佐清水市幸町4-19	土佐清水市立市民図書館	0880-82-4151	0880-82-4160
19	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	東洋町立図書館	0887-28-1674	0887-28-1674
20	781-6410	安芸郡田野町1456-41	田野町立図書館	0887-38-2511	0887-38-7000
21	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	芸西村立図書館	0887-33-2959	0887-32-2014
22	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	香南市香我美図書館	0887-55-0022	0887-55-0022
23	781-5232	香南市野市町西野594	香南市野市図書館	0887-56-3434	0887-56-3435
24	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	土佐町立図書館	0887-82-1800	0887-70-1317
25	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	香美市立図書館	0887-53-0301	0887-53-0307
26	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	香美市立図書館香北分館	0887-59-4550	
27	781-4401	香美市物部町大柵1390-1	香美市立図書館物部分館	0887-68-2058	0887-58-2295
28	781-2110	吾川郡いの町3618	いの町立図書館	088-850-4360	088-850-4362
29	781-2153	高岡郡日高村本郷192	日高村立図書館	0889-20-1533	0889-20-1533
30	789-1201	高岡郡佐川町乙1862-1	佐川町立図書館	0889-20-0202	0889-20-0202
31	789-1301	高岡郡中土佐町久礼6583	中土佐町立文化館	0889-52-2661	0889-52-3785
32	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	四万十町立図書館	0880-22-5000	0880-22-5001
33	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	黒潮町立大方図書館	0880-43-2110	0880-43-0222
34	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀1092-1	黒潮町立佐賀図書館	0880-55-3190	0880-31-4010
35	789-1931	幡多郡大月町弘見2084	大月町立図書館	0880-73-0049	0880-73-0049
36	780-0844	高知市永国寺町6-16	高知こどもの図書館	088-820-8250	088-820-8251

平成20年度 移動図書館 市町村別利用状況

市町村名	成人						子ども						合計	
	公民館等		学校等		小計		公民館等		学校等		小計		団体数	冊数
	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数		
高知市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
室戸市	1	743	0	0	1	743	1	430	0	0	1	430	2	1,173
安芸市	1	339	0	0	1	339	0	0	3	1,350	3	1,350	4	1,689
東洋町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	690	2	690	2	690
奈半利町	1	60	0	0	1	60	1	218	0	0	1	218	2	278
北川村	2	443	0	0	2	443	0	0	0	0	0	0	2	443
田野町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	145	1	145	1	145
馬路村	0	0	0	0	0	0	1	83	2	562	3	645	3	645
安田町	4	275	1	464	5	739	0	0	0	0	0	0	5	739
芸西村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香南市	4	2,353	0	0	4	2,353	2	1,217	0	0	2	1,217	6	3,570
香美市	4	1,643	1	68	5	1,711	3	1,524	4	969	7	2,493	12	4,204
南国市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大豊町	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,766	3	1,766	3	1,766
本山町	1	1,020	0	0	1	1,020	0	0	2	1,164	2	1,164	3	2,184
土佐町	1	391	0	0	1	391	0	0	5	1,857	5	1,857	6	2,248
大川村	1	214	0	0	1	214	1	280	2	631	3	911	4	1,125
いの町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仁淀川町	2	683	2	55	4	738	0	0	5	1,529	5	1,529	9	2,267
土佐市	1	682	0	0	1	682	0	0	0	0	0	0	1	682
須崎市	1	617	0	0	1	617	0	0	0	0	0	0	1	617
日高村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐川町	1	818	0	0	1	818	1	793	5	1,034	6	1,827	7	2,645
越知町	1	421	0	0	1	421	0	0	0	0	0	0	1	421
津野町	1	982	0	0	1	982	0	0	3	691	3	691	4	1,673
橋原町	1	1,510	0	0	1	1,510	0	0	5	1,225	5	1,225	6	2,735
中土佐町	1	514	1	25	2	539	0	0	5	939	5	939	7	1,478
四万十町	3	2,117	4	274	7	2,391	1	569	21	7,020	22	7,589	29	9,980
四万十市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土佐清水市	0	0	0	0	0	0	1	548	0	0	1	548	1	548
宿毛市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒潮町	2	550	5	112	7	662	0	0	7	2,534	7	2,534	14	3,196
三原村	0	0	0	0	0	0	0	0	2	775	2	775	2	775
大月町	0	0	0	0	0	0	0	0	5	882	5	882	5	882
計	34	16,375	14	998	48	17,373	12	5,662	82	25,763	94	31,425	142	48,798

開館時間等

◎ 開館時間

- * 火曜日～金曜日 午前9時～午後7時
(ただし、子ども読書室は午前9時～午後5時)
- * 土曜日・日曜日 午前9時～午後5時

◎ 休館日

- * 月曜日
- * 国民の祝日に関する法律に定める休日
- * 資料整理日 (1月～11月の最終金曜日)
- * 年末年始 (12月28日～1月4日)
- * 資料特別整理期間

◎ 交通案内

- * 電車、バスで高知城前下車、徒歩5分
駐車場はありませんので、お近くの駐車場をご利用ください。

平成 21 年度

図 書 館 要 覧

平成 21 年 5 月発行

編集発行 高知県立図書館

〒780-0850 高知県丸ノ内 1-1-10

TEL 088(872)6307

FAX 088(872)6479

ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/~lib/>

Eメールアドレス 310402@ken.pref.kochi.lg.jp